

Digital Archives Markup Language (DAML)

Specification Version 1.0 (Working Draft)

特定非営利活動法人デジタルアーカイブやまぐち

Digital Archives Yamaguchi, Inc.

〒753-0035 山口市上堅小路 103-5 菜香亭内

Tel 083-995-3773 Fax 083-995-3774

はじめに

「特定非営利活動法人デジタルアーカイブやまぐち」は山口県内に集積する文化・芸術・学術・産業などの様々な「財」をデジタル技術により蓄積し、あらゆる人が自由にかつ有効に利用できる環境を整える事業を行うために2000年3月にNPO法人格を取得し活動しています。このたびその活動の一つとして、文化財情報の分類・体系化を検討した結果XML技術を利用したデータベースを構築することになりそのDTDをDAML(Digital Archives Markup Language)として作成することになりました。

1. DAML作成にあたって

文化財情報をXML化するためのDTDを作成するにあたり、取り扱う範囲が非常に広いことを考えフレームワーク的に大枠を決める形としました。その理由としては、まずこれまでに長い時間をかけて作られたたくさん各種文書のデータ存在しますので、それらが取り込めて有効に活用できる要件を持つことが重要と考えました。次に、文化財情報を幅広い利用者を対象とする必要性から教育用途や観光用途にも使えることも重要と考えました。さらに文化財情報に関してはこれまでもさまざまな研究がされてきており、これら膨大な専門の情報も存在します。当然これをも取り込める仕様としました。

今回のDTDは専門モジュールに関してnamespaceを割り当てただけで詳しく定義はしていませんが、逐次成長する構造はnamespaceを使用することで解決します。このように固定的な形よりもダイナミックに変貌できる形を目指しました。

2. DAMLの構造

構造としてはまずヘッダー部(ヘッダ情報)とボディ部(内容)に分かれています。さらにボディ部は一般モジュール群と専門モジュール群に分かれています。一般モジュール群には必須モジュールとしてサマリーモジュールがあります。

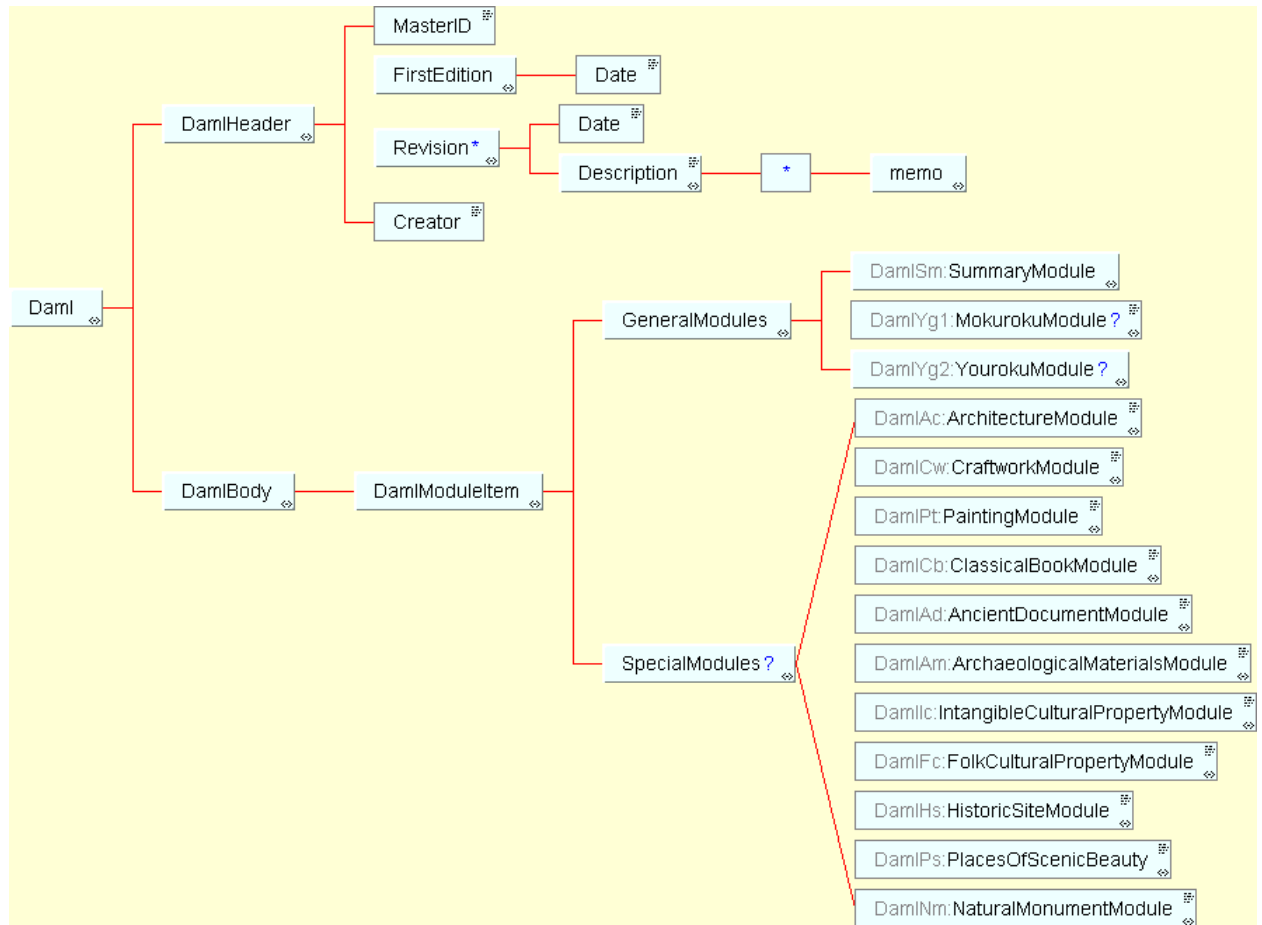
サマリーモジュールは、この文化財情報XML標準化の中心になる部分です。そのなかの要素として、今回意識した教育用に使えるためには小学生が見る場合、中学生や大人が見る場合では、その説明文を分けることが重要と考えました。子供でも容易に理解可能な情報の提供は重要です。さらに文化財というものは、その土地土地に密接につながっていることから観光用として使えることも重要な条件としました。その場合、一般観光情報にとどまらず、地図情報ともリンクする必要を考えました。

一般モジュールには、上記サマリーモジュールと必須ではありませんが各自自治体・団体専用モジュールをエレメントに付け加えました。私たちの「デジタルアーカイブやまぐち」ではこれまで県教育委員会が文書として取りまとめた「山口県文化財要録モジュール」DTDを作成しました。

専門モジュールはたくさんのモジュール群から一つ選択します。今後各文化財のジャンル毎にDTDの作成は行う予定にしていますが、今回はその枠決めにとどめました。

DAML 基本構造

エレメント構造図



エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence
1.	Daml		
	version	string	#FIXED
	xmlns:DamlSm	uri	#FIXED
	xmlns:DamlYg1	uri	#FIXED
	xmlns:DamlYg2	uri	#FIXED
	xmlns:DamlAc	uri	#FIXED
	xmlns:DamlCw	uri	#FIXED
	xmlns:DamlPt	uri	#FIXED
	xmlns:DamlCb	uri	#FIXED
	xmlns:DamlAd	uri	#FIXED
	xmlns:DamlAm	uri	#FIXED
	xmlns:DamlIc	uri	#FIXED
	xmlns:DamlFc	uri	#FIXED
	xmlns:DamlHs	uri	#FIXED
	xmlns:DamlPs	uri	#FIXED
	xmlns:DamlNm	uri	#FIXED
1.1.	DamlHeader		
1.1.1.	MasterID	integer	
1.1.2.	FirstEdition		
1.1.2.1.	Date	date	
1.1.3.	Revision		*
	ref	string	#REQUIRED
1.1.3.1.	Date	date	
1.1.3.2.	Description	string	
1.1.4	Creator		*
1.2.	DamlBody		
1.2.1.	DamlModuleItem		
1.2.1.1.	GeneralModules		
1.2.1.2.	SpecialModules		?

Occurrence なし：必ず 1 回出現，?： 0 回もしくは 1 回出現，+： 1 回以上出現，*： 0 回以上出現
 #REQUIRED:必須属性，#IMPLIED:省略可能属性

エレメント解説

1.Daml

【内容】 DAML 開始・終了タグ

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
version	string	#FIXED	1.0
xmlns:DamlSm	uri	#FIXED	使用したサマリーモジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlYg1	uri	#FIXED	使用した山口県文化財目録モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlYg2	uri	#FIXED	使用した山口県文化財要録モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlAc	uri	#FIXED	使用した建造物モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlCw	uri	#FIXED	使用した工芸品モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlPt	uri	#FIXED	使用した絵画モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlCb	uri	#FIXED	使用した書跡・典籍モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlAd	uri	#FIXED	使用した古文書モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlAm	uri	#FIXED	使用した考古資料モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlIc	uri	#FIXED	使用した無形文化財モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlFc	uri	#FIXED	使用した民族文化財モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlHs	uri	#FIXED	使用した史跡モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlPs	uri	#FIXED	使用した名勝モジュール DTD の URI を記載
xmlns:DamlNm	uri	#FIXED	使用した天然記念物モジュール DTD の URI を記載

1.1.DamlHeader

【内容】 ヘッダ情報

1.1.1.MasterID

【内容】 文化財情報の識別 ID。文化財情報ごとにユニークな ID。

【データ型】 string

【省略】 不可

1.1.2.FirstEdition

【内容】 初版情報

【省略】 不可

1.1.2.1.Date

【内容】 初版作成日 (XML データ作成日)

【省略】 不可

1.1.3.Revision

【内容】 改訂情報

【省略】 不可

【繰り返し設定】 繰り返しあり

【属性】

属性名	データ型	省略	使用テーブル	説明
ref	string	#REQUIRED		何回目の改訂かを示す数字。日付の古い順に "1"、"2"、"3"...の番号をふる。 例: Ref="2"

【HTML タグの使用】 可能 (共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照)

注: HTML タグを使用する場合は必ず <memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.1.3.1.Date

【内容】 改訂日 (改訂 XML データ作成日)

【データ型】 date

【省略】 不可

1.1.3.2.Description

【内容】改訂内容、改訂理由

【データ型】string

【省略】不可

1.1.4.Creator

【内容】DAML 本文全体の作成者

【省略】不可

例：<Creator>デジタルアーカイブやまぐち 田中太郎</Creator>

1.2.DamlBody

【内容】本文

【省略】不可

1.2.1.DamlModuleItem

【内容】GeneralModules エlementと SpecialModules Elementに分かれる。

【省略】不可

1.2.1.1.GeneralModules

【内容】一般利用者向けの文化財情報。名前空間を使用してモジュールを入れる。3種類のモジュールのうち、DamlSm:SummaryModule は必須。他のモジュールは入れても入れなくても良い。

【省略】不可

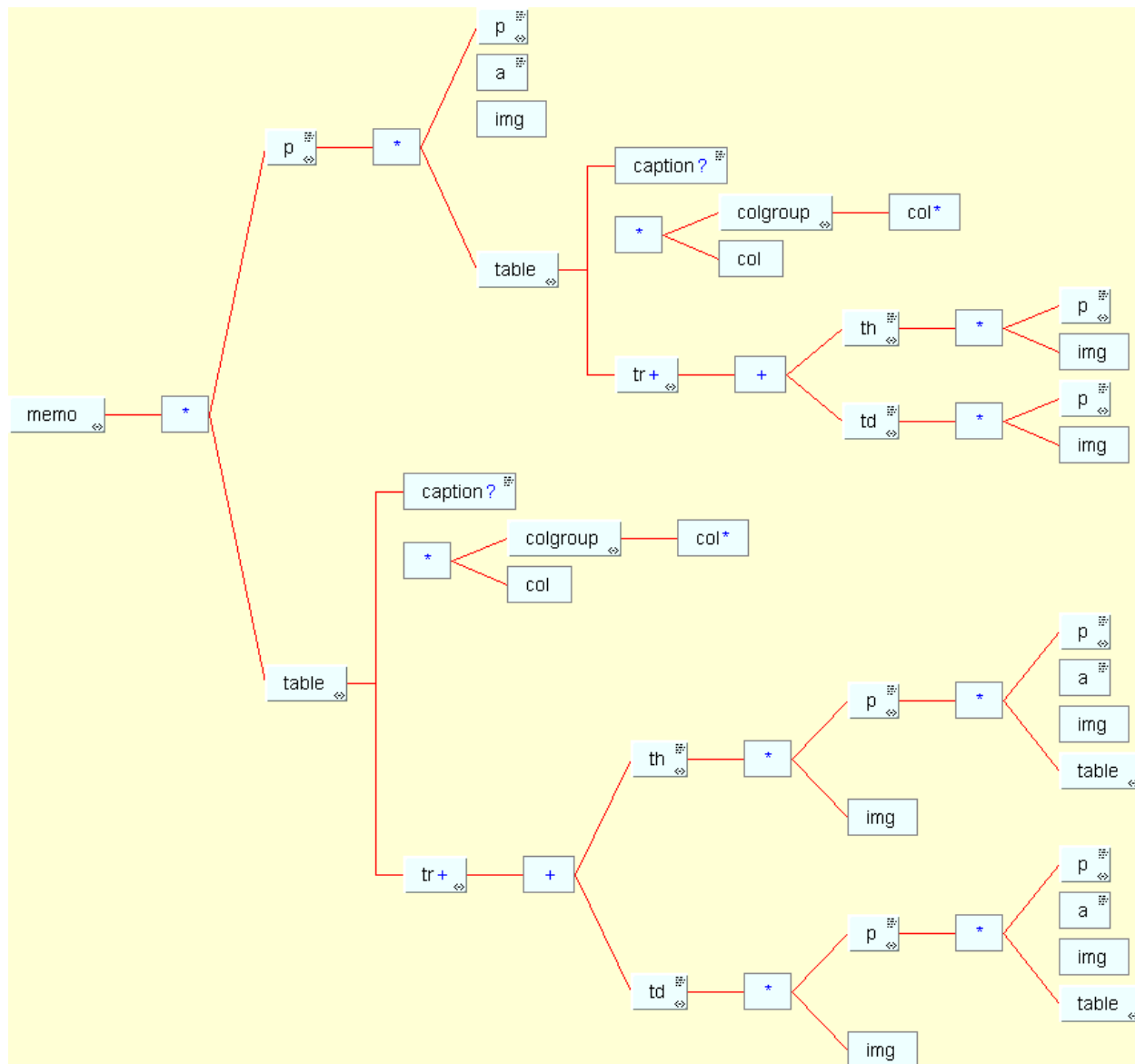
1.2.1.2.SpecialModules

【内容】専門・学術用途の文化財情報。名前空間を使用してモジュールを入れる。11種類のモジュールのうち、どれか1つだけを入れる。

【省略】省略可

DAML 共通形式 (HTML タグ埋め込み形式)

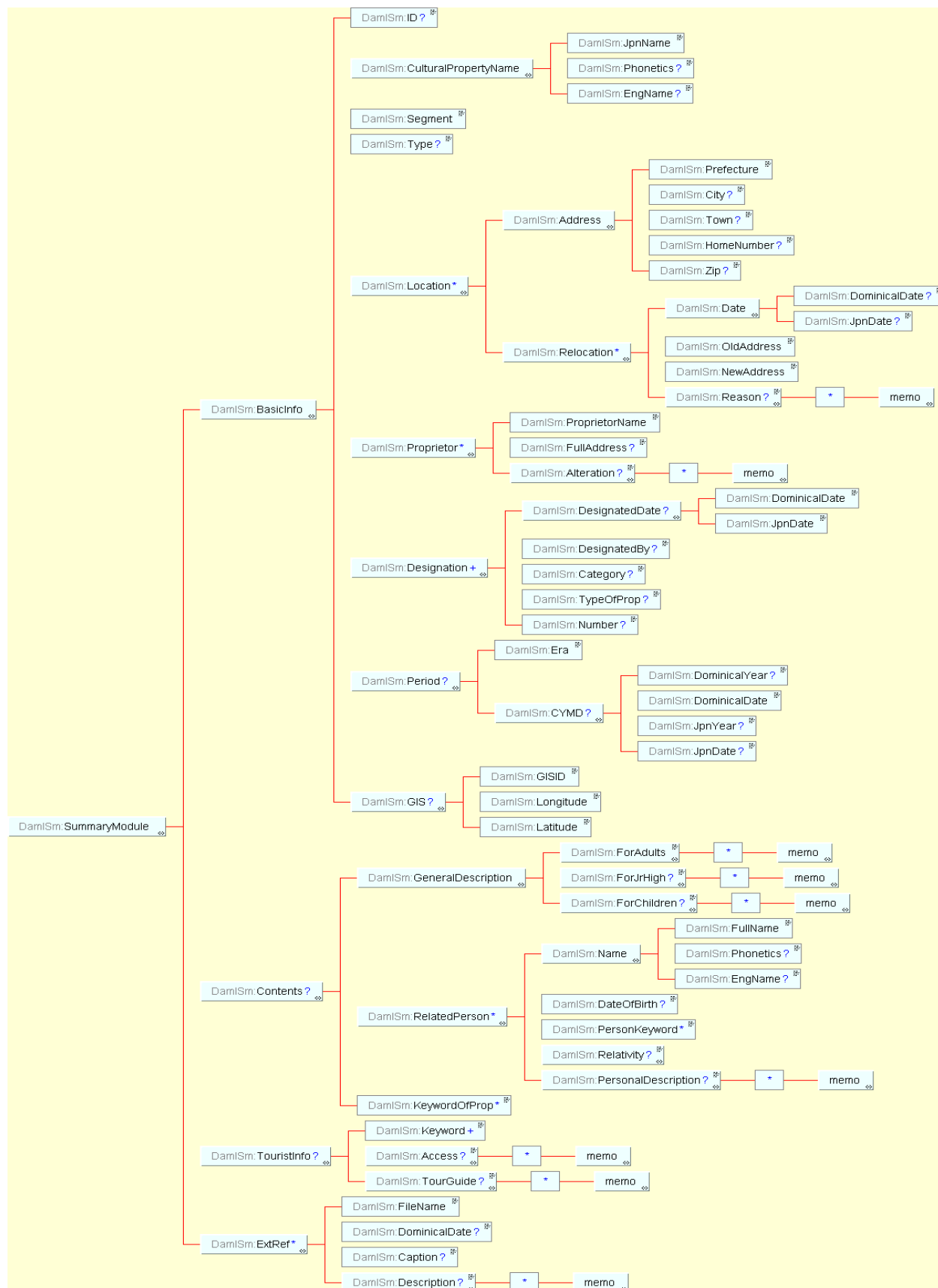
エレメント構造図



要素 memo 以下の構造は上記の通り。上記構造に従って HTML タグの使用が可能。

DAML モジュール サマリーモジュール

エレメント構造図



エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1.	DamISm:SummaryModule			
1.1.	DamISm:BasicInfo			
1.1.1.	DamISm:ID	string	?	
1.1.2.	DamISm:CulturalPropertyName			
1.1.2.1.	DamISm:JpnName	string		
1.1.2.2.	DamISm:Phonetics	string	?	
1.1.2.3.	DamISm:EngName	string	?	
1.1.3.	DamISm:Segment			DAML001
1.1.4.	DamISm:Type		?	DAML002
1.1.5.	DamISm:Location		*	
1.1.5.1.	DamISm:Address			
1.1.5.1.1.	DamISm:Prefecture	string		
1.1.5.1.2.	DamISm:City	string	?	
1.1.5.1.3.	DamISm:Town	string	?	
1.1.5.1.4.	DamISm:HomeNumber	string	?	
1.1.5.1.5.	DamISm:Zip	string	?	
1.1.5.2.	DamISm:Relocation		*	
1.1.5.2.1.	DamISm:Date			
1.1.5.2.1.1.	DamISm:DominicalDate	string	?	
1.1.5.2.1.2.	DamISm:JpnDate	string	?	
1.1.5.2.2.	DamISm:OldAddress	string		
1.1.5.2.3.	DamISm:NewAddress	string		
1.1.5.2.4.	DamISm:Reason	string	?	
1.1.6.	DamISm:Proprietor		*	
	type	string	#REQUIRED	DAML003
1.1.6.1.	DamISm:ProprietorName	string		
1.1.6.2.	DamISm:FullAddress	string	?	
1.1.6.3.	DamISm:Alteration	string	?	
1.1.7.	DamISm:Designation		+	
	shitei	boolean	#REQUIRED	DAML004
1.1.7.1.	DamISm:DesignatedDate		?	
1.1.7.1.1.	DamISm:DominicalDate	date		
1.1.7.1.2.	DamISm:JpnDate	string		
1.1.7.2.	DamISm:DesignatedBy	string	?	
1.1.7.3.	DamISm:Category	string	?	DAML005
1.1.7.4.	DamISm:TypeOfProp	string	?	DAML006
1.1.7.5.	DamISm:Number	string	?	
1.1.8.	DamISm:Period		?	
1.1.8.1.	DamISm:Era	string		DAML007
1.1.8.2.	DamISm:CYMD		?	
1.1.8.2.1.	DamISm:DominicalYear	string	?	
1.1.8.2.2.	DamISm:DominicalDate	date		
1.1.8.2.3.	DamISm:JpnYear	string	?	
1.1.8.2.4.	DamISm:JpnDate	string	?	
1.1.9.	DamISm:GIS		*	
1.1.9.1.	DamISm:GISID	integer		
1.1.9.2.	DamISm:Longitude	float		

1.1.9.3.	DamISm:Latitude	float	
1.2.	DamISm:Contents		?
1.2.1.	DamISm:GeneralDescription		
1.2.1.1.	DamISm:ForAdults	string	
1.2.1.2.	DamISm:ForJrHigh	string	?
1.2.1.3.	DamISm:ForChildren	string	?
1.2.2.	DamISm:RelatedPerson		*
	type	string	#REQUIRE DAML008
1.2.2.1.	DamISm:Name		
1.2.2.1.1.	DamISm:FullName	string	
1.2.2.1.2.	DamISm:Phonetics	string	?
1.2.2.1.3.	DamISm:EngName	string	?
1.2.2.2.	DamISm:DateOfBirth	string	?
1.2.2.3.	DamISm:PersonKeyword	string	*
1.2.2.4.	DamISm:Relativity	string	?
1.2.2.5.	DamISm:PersonalDescription	string	?
1.2.3.	DamISm:KeywordOfProp	string	*
1.3.	DamISm:TouristInfo		?
1.3.1.	DamISm:Keyword	string	+
1.3.2.	DamISm:Access	string	?
1.3.3.	DamISm:TourGuide	string	?
1.4.	DamISm:ExtRef		*
	filepath	string	#REQUIRED
	disclose	boolean	#REQUIRED
1.4.1.	DamISm:FileName	string	
1.4.2.	DamISm:DominicalDate	date	?
1.4.3.	DamISm:Caption	string	?
1.4.4.	DamISm:Description	string	?

Occurrence なし:必ず 1 回出現,?: 0 回もしくは 1 回出現,+:1 回以上出現, *:0 回以上出現
#REQUIRED:必須属性, #IMPLIED:省略可能属性

エレメント解説

1.DamlSm:SummaryModule

【内容】文化財サマリー情報群

1.1.DamlSm:BasicInfo

【内容】基本情報群

【省略】不可

1.1.1.DamlSm:ID

【内容】サマリーモジュール用 ID

【省略】省略可

1.1.2. DamlSm:CulturalPropertyName

【内容】文化財名称の情報群

【省略】省略不可

1.1.2.1.Daml:JpnName

【内容】文化財の日本語名称（指定文化財の場合は正式な指定名称を記述）

【データ型】string

【省略】不可

【例】瑠璃光五重塔の場合

```
<DamlSm:JpnName>瑠璃光五重塔</DamlSm:JpnName>
```

1.1.2.2.DamlSm:Phonetics

【内容】上記日本語名称のよみ（ひらがな表記）

【データ型】string

【省略】省略可

【例】瑠璃光五重塔の場合

```
<DamlSm:Phonetics>るりこうじごじゅうのとう</DamlSm:Phonetics>
```

1.1.2.3.DamlSm:EngName

【内容】文化財の英語名称

【データ型】string

【省略】省略可

【例】瑠璃光五重塔の場合

```
<DamlSm:EngName>Five-storied pagoda of Rurikouji</DamlSm:EngName>
```

1.1.3.DamlSm:Segment

【内容】文化財の区分。有形文化財、無形文化財、民族文化財、記念物、伝統的建造物群、文化財の保存技術、埋蔵文化財、その他のいずれかを選択。（テーブル DAML001 参照）

注：県・国指定の区分とは若干異なる。

【データ型】string

【省略】不可

【例】瑠璃光五重塔の場合

```
<DamlSm:Segment>有形文化財</DamlSm:Segment>
```

1.1.4.DamlSm:Type

【内容】文化財の種類。建造物、工芸品、絵画、書跡・典籍、etc を別テーブルから選択。（テーブル DAML002 参照）

注：県・国指定の種類とは若干異なる。

【データ型】string

【省略】省略可

【例】瑠璃光五重塔の場合

```
<DamlSm:Type>建造物</DamlSm:Type>
```

1.1.5.DamlSm:Location

【内容】文化財の所在地、保持者の住所、記念物の地域等の場所に関する情報群

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり

1.1.5.1.DamlSm:Address

【内容】現住所。都道府県・市区郡・町村・番地で構成される。

【省略】不可

1.1.5.1.1.DamlSm:Prefecture

【内容】都道府県

【データ型】string

【省略】不可

【例】山口県熊毛郡熊毛町大字熊毛 100 番地の場合

```
<DamlSm:Prefecture>山口県</DamlSm:Prefecture>
```

1.1.5.1.2.DamlSm:City

【内容】市・区・郡町・群村

【データ型】string

【省略】省略可

【例】山口県熊毛郡熊毛町大字熊毛 100 番地の場合

```
<DamlSm:City>熊毛郡熊毛町</DamlSm:City>
```

1.1.5.1.3.DamlSm:Town

【内容】町

【データ型】string

【省略】省略可

【例】山口県熊毛郡熊毛町大字熊毛 100 番地の場合

```
<DamlSm:City>大字熊毛</DamlSm:City>
```

1.1.5.1.4.DamlSm:HomeNumber

【内容】番地

【データ型】string

【省略】省略可

【例】山口県熊毛郡熊毛町大字熊毛 100 番地の場合

```
<DamlSm:City>100 番地</DamlSm:City>
```

1.1.5.1.5.DamlSm:Zip

【内容】郵便番号

【データ型】string

【省略】省略可

【例】

```
<DamlSm:Zip>745-0002</DamlSm:Zip>
```

1.1.5.2.DamlSm:Relocation

【内容】文化財の所在地移転に関する情報群。

注：住居表示変更のことではない。

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり

1.1.5.2.1.DamlSm:Date

【内容】変更年月日

【省略】省略可

1.1.5.2.1.1.DamlSm:DomicalDate

【内容】西暦年月日（太陽暦）

【データ型】date

【省略】省略可（不明の場合）

【例】1856 年の場合

```
<DamlSm:DomicalDate>1856-00-00</DamlSm:DomicalDate>
```

【例】1450 年頃の場合

```
<DamlSm:DomicalDate>1450-00-00</DamlSm:DomicalDate>
```

【例】1998 年 3 月 8 日の場合

```
<DamlSm:DomicalDate>1998-03-08</DamlSm:DomicalDate>
```

1.1.5.2.1.2.DamlSm:JpnDate

【内容】和暦年月日（太陽暦または太陰暦）

【データ型】string 書式は特に規定しない

【省略】省略可（不明の場合）

【例】1856 年（安政 3 年）の場合

```
<DamlSm:DomicalYear>安政 3 年</DamlSm:DomicalYear>
```

【例】安政年間の場合

```
<DamlSm:DomicalYear>安政年間</DamlSm:DomicalYear>
```

【例】太陰暦の安政 3 年 5 月 16 日の場合

```
<DamlSm:DomicalYear>安政 3 年 5 月 16 日（太陰暦）</DamlSm:DomicalYear>
```

1.1.5.2.2.DamlSm:OldAddress

【内容】移転前の所在地（表記方法は特に規定しない）

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<DamlSm:OldAddress>周防国吉敷郡仁保村（現山口市 町）</DamlSm:OldAddress>
```

1.1.5.2.3.DamlSm:NewAddress

【内容】移転後の所在地（表記方法は特に規定しない）

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<DamlSm:NewAddress>周防国吉敷郡上宇野令村（現山口市香山町）</DamlSm:NewAddress>
```

1.1.5.2.4.DamlSm:Reason

【内容】移転の理由

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.1.6.DamlSm:Proprietor

【内容】文化財の所有者、管理者、保持者等に関する情報群

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
type	string	#REQUIRED	テーブル DAML003 より選択

【例】文化財所有者の場合

```
<DamlSm:Proprietor type = "shoyusha">
```

1.1.6.1.DamlSm:ProprietorName

【内容】所有者等の名前

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<DamlSm:ProprietorName>山口市</DamlSm:ProprietorName>
```

1.1.6.2.DamlSm:FullAddress

【内容】所有者等の住所

【データ型】string

【省略】省略可

1.1.6.3.DamlSm:Alteration

【内容】所有者等の変更に関する記述

【データ型】string 自由書式

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.1.7.DamlSm:Designation

【内容】文化財の指定・選定に関する情報群

【省略】不可（指定なしの場合は、属性値に"shiteinashi"を記述して子要素をすべて省略する）

【繰り返し設定】繰り返しあり

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
shitei	string	#REQUIRED	テーブル DAML004 より選択

【例】指定なしの場合

```
<DamlSm:Designation shitei = "shiteinashi"/>
```

1.1.7.1.DamlSm:DesignatedDate

【内容】指定年月日の情報群

【省略】省略可

1.1.7.1.1.DamlSm:DominicalDate

【内容】西暦年月日

【データ型】Date 書式：CCYY-MM-DD

【省略】不可

【例】1894年11月22日の場合

```
<DamlSm:DominicalDate>1894-11-22</DamlSm:DominicalDate>
```

1.1.7.1.2.DamlSm:JpnDate

【内容】和暦年月日（太陽暦）

【データ型】string

【省略】不可

【例】1894年11月22日の場合

```
<DamlSm:JpnDate>明治 27 年 11 月 22 日</DamlSm:JpnDate>
```

1.1.7.2.DamlSm:DesignatedBy

【内容】指定者（国名、都道府県名、市町村名を記述）

【データ型】string

【省略】省略可

【例】国指定の場合

```
<DamlSm:DesignatedBy>日本国</DamlSm:DesignatedBy>
```

【例】山口県指定の場合

```
<DamlSm:DesignatedBy>山口県</DamlSm:DesignatedBy>
```

1.1.7.3.DamlSm:Category

【内容】指定区分。重要文化財、国宝、重要無形文化財等を記述。(テーブル DAML005 参照)

【データ型】string

【省略】省略可

【例】国宝の場合

```
<DamlSm:Category>国宝</DamlSm:Category>
```

1.1.7.4.DamlSm:TypeOfProp

【内容】指定文化財の種類。指定区分が「国宝」「重要文化財」「有形文化財」の場合にのみ、文化財の種類を記述する。(テーブル DAML006 参照)

【データ型】string

【省略】省略可

【例】

```
<DamlSm:Category>絵画</DamlSm:Category>
```

1.1.7.5.DamlSm:Number

【内容】指定番号

【データ型】string

【省略】省略可

【例】

```
<DamlSm:Number>建第 98 号</DamlSm:Number>
```

1.1.8.DamlSm:Period

【内容】該当する文化財が制作・建築・建造された時代・年代の情報群

【省略】省略可

1.1.8.1.DamlSm:Era

【内容】時代名。奈良時代、平安時代前期、室町時代等を記述。(テーブル DAML007 参照)

【データ型】string

【省略】不可

【例】

```
<DamlSm:Era>江戸時代中期</DamlSm:Era>
```

1.1.8.2.DamlSm:CYMD

【内容】年月日

【省略】省略可

1.1.8.2.1.DamlSm:DominicalYear

【内容】西暦年

【データ型】string 書式は特に規定しない

【省略】省略可(不明の場合)

【例】1856 年の場合

```
<DamlSm:DominicalYear>1856 年</DamlSm:DominicalYear>
```

【例】1450 年頃の場合

```
<DamlSm:DominicalYear>1450 年頃</DamlSm:DominicalYear>
```

【例】1200 年～1300 年の場合

```
<DamlSm:DominicalYear>1200 年～1300 年</DamlSm:DominicalYear>
```

1.1.8.2.2.DamlSm:DominicalDate

【内容】西暦年月日

【データ型】Date 書式: CCYY-MM-DD

【省略】省略不可

【例】1856 年 3 月 21 日の場合

```
<DamlSm:DominicalDate>1856-03-21</DamlSm:DominicalDate>
```

【例】1856 年の場合

```
<DamlSm:DominicalYear>1856-00-00</DamlSm:DominicalYear>
```

【例】1450 年頃の場合

<DamlSm:DomicalYear>1450-00-00</DamlSm:DomicalYear>

【例】1200年～1300年の場合

<DamlSm:DomicalYear>1200-00-00</DamlSm:DomicalYear>

1.1.8.2.3.DamlSm:JpnYear

【内容】和暦年

【データ型】string

【省略】省略可（不明の場合）

【例】1856年（安政3年）の場合

<DamlSm:DomicalYear>安政3年</DamlSm:DomicalYear>

【例】安政年間の場合

<DamlSm:DomicalYear>安政年間</DamlSm:DomicalYear>

1.1.8.2.4.DamlSm:JpnDate

【内容】和暦年月日（太陽暦または太陰暦）

【データ型】string

【省略】省略可（不明の場合）

【例】1856年3月21日（安政3年3月21日）の場合

<DamlSm:DomicalDate>安政3年3月21日</DamlSm:DomicalDate>

【例】太陰暦の安政3年5月16日の場合

<DamlSm:DomicalYear>安政3年5月16日（太陰暦）</DamlSm:DomicalYear>

1.1.9.DamlSm:GIS

【内容】地理情報

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり

1.1.9.1.DamlSm:GISID

【内容】DAML マスターID を使用する。

【データ型】integer

【省略】不可

1.1.9.2.DamlSm:Longitude

【内容】経度（10進法）

【データ型】float

【省略】不可

1.1.9.3.DamlSm:Latitude

【内容】緯度（10進法）

【データ型】float

【省略】不可

1.2.DamlSm:Contents

【内容】文化財情報群

【省略】省略可

1.2.1.DamlSm:GeneralDescription

【内容】一般説明

【省略】不可

1.2.1.1.DamlSm:ForAdults

【内容】高校生以上を対象にした文化財の説明

【省略】不可

【データ型】string

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

【例】

```
<DamlSm:GeneralDescription>
  <DamlSm:ForAdults>
    <memo>
      <p>大内盆地北縁の丘陵上に位置する前方後円墳。昭和 58 年（1983）に発見された。全長 28m、後円墳直径 15m、高さ 2.8m。内部主体として幾内方竪穴式石室を採用しつつ地元の箱式石棺の面影を残す山口地域特有の構造は、古墳時代における地方と中央との関係を考慮する上で貴重な資料といえる。</p>
      <p>山口市域に現存する唯一の前方後円墳で、築造時期は 5 世紀中頃から後半と推定される。石室内には現在石像が安置され、祀となっている。</p>
    </memo>
  </DamlSm:ForAdults>
</DamlSm:GeneralDescription>
```

1.2.1.2.DamlSm:ForJrHigh

【内容】中学生以上を対象にした文化財の説明

【省略】省略可

【データ型】string

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.2.1.3.DamlSm:ForChildren

【内容】小学生以下を対象にした文化財の説明

【省略】省略可

【データ型】string

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.2.2.DamlSm:RelatedPerson

【内容】文化財に関連する人物の情報群

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。関連人物が複数いれば繰り返す。

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
type	string	#REQUIRED	テーブル DAML008 より選択

1.2.2.1.DamlSm:Name

【内容】文化財に関連する人物の名前情報群。

【省略】不可

1.2.2.1.1.DamlSm:FullName

【内容】文化財に関連する人物の名前

【データ型】string

【省略】不可

【例】大内義隆の場合

```
<DamlSm:FullName>大内義隆</DamlSm:FullName>
```

1.2.2.1.2.DamlSm:Phonetics

【内容】人物名のよみ

【データ型】string 書式：ひらがな

【省略】省略可

【例】大内義隆の場合

```
<DamlSm:Phonetics>おおうちよしたか</DamlSm:Phonetics>
```

1.2.2.1.3.DamlSm:EngName

【内容】人物名の英語またはローマ字表記

【データ型】string

【省略】省略可

【例】大内義隆の場合

```
<DamlSm:EngName>Yoshitaka Ouchi</DamlSm:EngName>
```

1.2.2.2.DamlSm:DateOfBirth

【内容】人物の生年月日（年代のみでも可）

【データ型】string 自由書式

【省略】省略可

1.2.2.3.DamlSm:PersonKeyword

【内容】上記人物を示すキーワード

【データ型】string

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり。

【例】大内義隆の場合

```
<DamlSm:PersonKeyword>室町時代</DamlSm:PersonKeyword>
<DamlSm:PersonKeyword>大内義興の長男</DamlSm:PersonKeyword>
<DamlSm:PersonKeyword>ザビエル</DamlSm:PersonKeyword>
<DamlSm:PersonKeyword>陶晴賢</DamlSm:PersonKeyword>
<DamlSm:PersonKeyword>大寧寺で自殺</DamlSm:PersonKeyword>
```

1.2.2.4.DamlSm:Relativity

【内容】上記人物と文化財の関連性の説明

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

【例】文化財が「瑠璃光五重塔」、関連人物が「大内義弘」の場合

```
<DamlSm:Relativity>
<memo>
<p>瑠璃光寺五重塔は嘉吉年間に大内義弘の菩提のために、弟盛見によって建立されたと伝えられている。</p>
</memo>
</DamlSm:Relativity>
```

1.2.2.5.DamlSm:PersonalDescription

【内容】上記人物の説明

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

【例】大内義弘の人物説明例

```
<DamlSm:PersonalDescription>
<memo>
<p>南北朝・室町時代の武将。大内弘世の嫡男、同盛見の兄。幼名は孫太郎。応安 4・建徳 2 年(1371)から九州探題今川貞世を援助して九州を転戦し、南朝方を圧迫した。</p>
<p>一時弟満弘と争うが、和して周防・長門・豊前の守護となる。やがて上京し、明德 2・元中 8 年(1391)明德の乱の軍功で和泉・紀伊守護を兼ね、將軍足利義満の意を受けて南朝と交渉し、南北朝合体に尽力。また幕府と朝鮮との修好を仲介しつつ貿易に有利な地歩を占めた。</p>
<p>禅宗に帰依し、かつ二条良基に学んで和歌・連歌をよくした。しかしそのめざましい勢力拡張は、政治・軍事上からも財政・貿易上からも幕府の利害と対立するにいたり、応永 6 年鎌倉公方足利満兼や南朝の遺臣とひそかに連携し、大兵を率いて分国和泉の堺に着し、防備を固めて幕府の追討軍と戦ったが、討死した(応永の乱)。</p>
</memo>
</DamlSm:PersonalDescription>
```

1.2.3.DamlSm:KeywordOfProp

- 【内容】文化財のキーワード
- 【データ型】string
- 【省略】省略可
- 【繰り返し設定】繰り返しあり

1.3.DamlSm:TouristInfo

- 【内容】観光用の情報群
- 【省略】省略可

1.3.1.DamlSm:Keyword

- 【内容】観光用キーワード
- 【データ型】string
- 【省略】不可
- 【繰り返し設定】繰り返しあり
- 【例】

```
<DamlSm:Keyword>明治維新探求の旅</DamlSm:Keyword>
<DamlSm:Keyword>萩の探索</DamlSm:Keyword>
```

1.3.2.DamlSm:Access

- 【内容】交通アクセスの記述
- 【データ型】string
- 【省略】省略可
- 【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）
- 注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.3

- 【内容】観光ガイド
- 【データ型】string
- 【省略】省略可
- 【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）
- 注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。
- 【例】瑠璃光寺五重塔の例

```
<DamlSm:TouristInfo>
  <memo>
    <p>瑠璃光寺五重塔は、京都の醍醐寺（だいごじ）、奈良の法隆寺の五重の塔とならぶ日本三大名塔の一つで、室町時代中期に立てられたものです。この塔はすべて「ひのき」が使われていて、国宝にも指定されています。ライトアップされた姿や、池に映った姿の五重塔も神秘的で、四季折々移り変わる景観も楽しめます。</p>
  </memo>
</DamlSm:TouristInfo>
```

1.4.DamlSm:ExtRef

- 【内容】画像等の外部ファイルの情報群
- 【省略】省略可
- 【繰り返し設定】繰り返しあり
- 【属性】

属性名	データ型	省略	説明
filepath	string	#REQUIRED	外部ファイルのパスを記述
disclose	boolean	#REQUIRED	公開：true 非公開：false

【例】

```
<DamlSm:ExtRef filepath="/images/00001/rurikouji_1.gif" disclose="true">
  <DamlSm:FileName>rurikouji_1.gif</DamlSm:FileName>
</DamlSm:ExtRef>
```

1.4.1.DamlSm:FileName

【内容】外部参照ファイル名

【データ型】string

【省略】不可

1.4.2.DamlSm:DominicalDate

【内容】撮影年月日（西暦日付）

【データ型】date

【省略】省略可

1.4.3.DamlSm:Caption

【内容】キャプション

【データ型】string

【省略】省略可

1.4.4.DamlSm:Description

【内容】外部ファイルの説明

【データ型】string

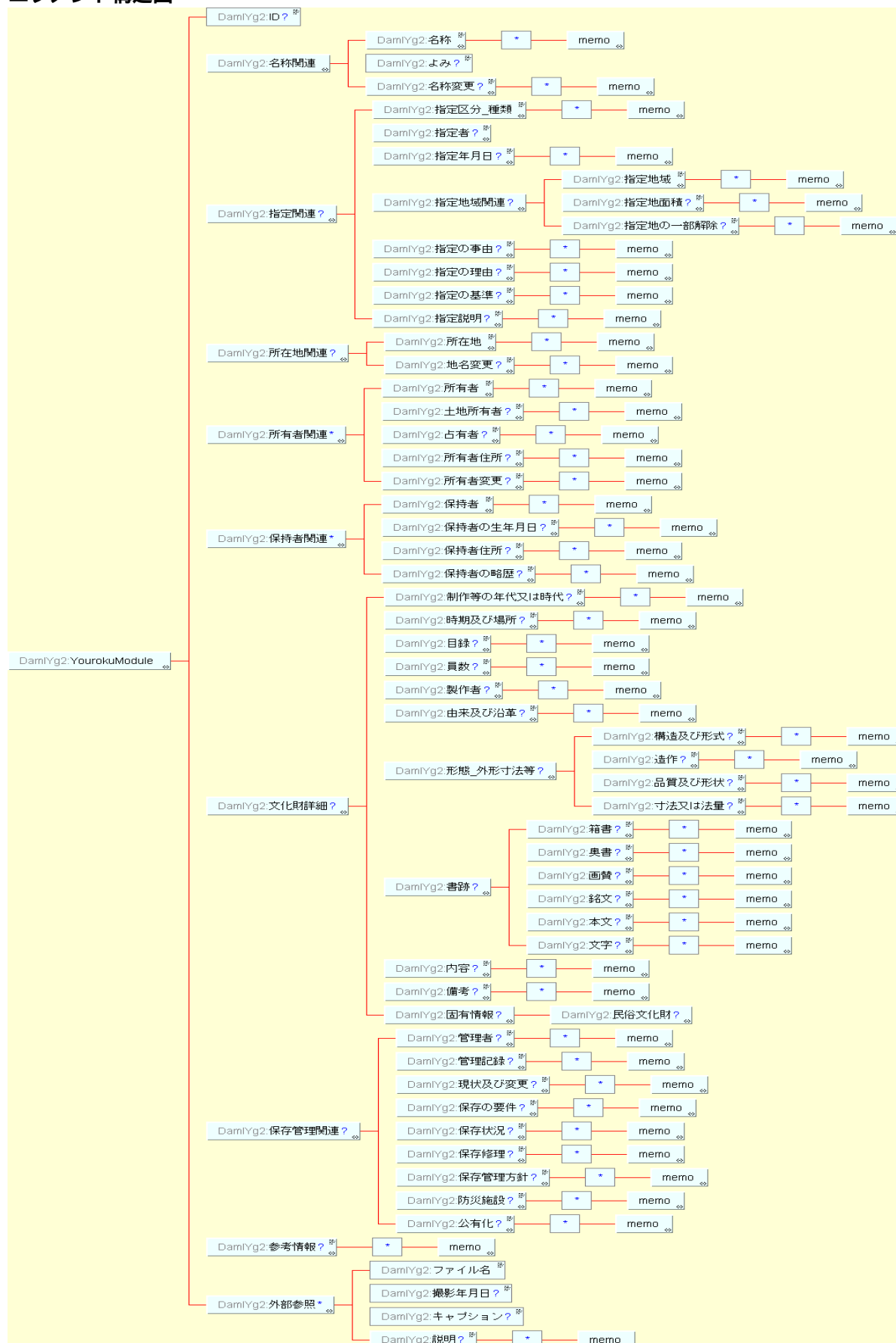
【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

山口県文化財要録モジュール

エレメント構造図



エレメント一覧表

Elements	Attribute	Datatypes	Occurrence	Table id
1. DamlYg2:YourokuModule				
	出典	string	#REQUIRED	DAML009
1.1. DamlYg2:ID			?	
1.2. DamlYg2:名称関連				
1.2.1. DamlYg2:名称		string		
1.2.2. DamlYg2:よみ		string	?	
1.2.3. DamlYg2:名称変更		string	?	
1.3. DamlYg2:指定関連			?	
1.3.1. DamlYg2:指定区分_種類		string		
1.3.2. DamlYg2:指定者		string	?	
1.3.3. DamlYg2:指定年月日		string	?	
1.3.4. DamlYg2:指定地域関連			?	
1.3.4.1. DamlYg2:指定地域		string		
1.3.4.2. DamlYg2:指定地面積		string	?	
1.3.4.3. DamlYg2:指定地の一部解除		string	?	
1.3.5. DamlYg2:指定の事由		string	?	
1.3.6. DamlYg2:指定の理由		string	?	
1.3.7. DamlYg2:指定の基準		string	?	
1.3.8. DamlYg2:指定説明		string	?	
1.4. DamlYg2:所在地関連			?	
	disclose	boolean	#REQUIRED	
1.3.1. DamlYg2:所在地		string		
1.3.2. DamlYg2:地名変更		string	?	
1.5. DamlYg2:所有者関連			*	
	disclose	boolean	#REQUIRED	
1.5.1. DamlYg2:所有者		string		
1.5.2. DamlYg2:土地所有者		string	?	
1.5.3. DamlYg2:所有者住所		string	?	
1.5.4. DamlYg2:所有者変更		string	?	
1.6. DamlYg2:保持者関連			*	
1.6.1. DamlYg2:保持者		string		
1.6.2. DamlYg2:保持者の生年月日		string	?	
1.6.3. DamlYg2:保持者住所		string	?	
1.6.4. DamlYg2:保持者の略歴		string	?	
1.7. DamlYg2:文化財詳細			?	
1.7.1. DamlYg2:制作等の年代又は時代		string	?	
1.7.2. DamlYg2:時期及び場所		string	?	
1.7.3. DamlYg2:目録		string	?	
1.7.4. DamlYg2:員数		string	?	
1.7.5. DamlYg2:製作者		string	?	
1.7.6. DamlYg2:由来及び沿革		string	?	
1.7.7. DamlYg2:形態_外形寸法等			?	
1.7.7.1. DamlYg2:構造及び形式		string	?	
1.7.7.2. DamlYg2:造作		string	?	
1.7.7.3. DamlYg2:品質及び形状		string	?	
1.7.7.4. DamlYg2:寸法又は法量		string	?	
1.7.8. DamlYg2:書跡			?	
1.7.8.1. DamlYg2:箱書		string	?	
1.7.8.2. DamlYg2:奥書		string	?	
1.7.8.3. DamlYg2:画賛		string	?	

1.7.8.4.	DamIYg2:銘文	string	?
1.7.8.5.	DamIYg2:本文	string	?
1.7.8.6.	DamIYg2:文字	string	?
1.7.9.	DamIYg2:内容	string	?
1.7.10.	DamIYg2:備考	string	?
1.7.11.	DamIYg2:固有情報		?
1.7.11.1.	DamIYg2:民族文化財		?
1.7.11.1.1.	DamIYg2:構成	string	?
1.7.11.1.2.	DamIYg2:演目	string	?
1.7.11.1.3.	DamIYg2:設備_衣装_用具	string	?
1.7.11.1.4.	DamIYg2:音楽	string	?
1.7.11.1.5.	DamIYg2:歌詞	string	?
1.7.11.1.6.	DamIYg2:特色	string	?
1.7.11.1.7.	DamIYg2:奉納順序と踊り方	string	?
1.7.11.1.8.	DamIYg2:公開期日	string	?
1.7.11.1.9.	DamIYg2:奉仕者	string	?
1.8.	DamIYg2:保存管理関連		?
1.8.1.	DamIYg2:管理者	string	?
1.8.2.	DamIYg2:管理記録	string	?
1.8.3.	DamIYg2:現状変更	string	?
1.8.4.	DamIYg2:保存の要件	string	?
1.8.5.	DamIYg2:保存状況	string	?
1.8.6.	DamIYg2:保存修理	string	?
1.8.7.	DamIYg2:保存管理方針	string	?
1.8.8.	DamIYg2:防災施設	string	?
1.8.9.	DamIYg2:公有化	string	?
1.9.	DamIYg2:参考情報	string	?
1.10.	DamIYg2:外部参照		*
	filepath	string	#REQUIRED
	disclose	boolean	#REQUIRED
1.10.1.	DamIYg2:ファイル名	string	
1.10.2.	DamIYg2:撮影年月日	string	?
1.10.3.	DamIYg2:キャプション	string	?
1.10.4.	DamIYg2:説明	string	?

Occurrence なし:必ず1回出現,?:0回もしくは1回出現,+1:回以上出現,*:0回以上出現
#REQUIRED:必須属性,#IMPLIED:省略可能属性

エレメント解説

1.Damlyg2:YourokuModule

【内容】山口県文化財要録の情報群

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
出典	string	#REQUIRED	テーブル DAML008 より選択

1.1.Damlyg2:ID

【内容】山口県文化財要録モジュールの ID

【要録のフィールド名】「ID」

【データ型】string

【省略】省略可

1.2.Damlyg2:名称関連

【内容】文化財名称に関する情報群

【要録のフィールド名】なし

【省略】不可

1.2.1. Damlyg2:名称

【内容】文化財の名称

【要録のフィールド名】「名称」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.2.2.Damlyg2:よみ

【内容】文化財名称のよみ

【要録のフィールド名】なし

【データ型】string

【省略】省略可

1.2.3.Damlyg2:名称変更

【内容】文化財名称の変更に関する情報

【要録のフィールド名】「名称変更」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.Damlyg2:指定関連

【内容】文化財指定に関する情報群

【要録のフィールド名】なし

【省略】不可

1.3.1.Damlyg2:指定区分_種類

【内容】

【要録のフィールド名】「分野」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.2.Damlyg2:指定者

【内容】

【要録のフィールド名】「国 or 県」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.3.Damlyg2:指定年月日

【内容】

【要録のフィールド名】「指定年月日」、「指定及び認定年月日」

【データ型】string

【省略】省略可

1.3.4.Damlyg2:指定地域関連

【内容】

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

1.3.4.1.Damlyg2:指定地域

【内容】

【要録のフィールド名】「指定地域」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.4.2.Damlyg2:指定地面積

【内容】

【要録のフィールド名】「指定地面積」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.4.3.Damlyg2:指定地の一部解除

【内容】

【要録のフィールド名】「指定地の一部解除」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.5.Damlyg2:指定の事由

【内容】

【要録のフィールド名】「指定の事由」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.6.Damlyg2:指定の理由

【内容】

【要録のフィールド名】「指定の理由」、「認定理由」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.7.DamlYg2:指定の基準

【内容】

【要録のフィールド名】「適用指定基準」、「適用認定基準」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.3.8.DamlYg2:指定説明

【内容】

【要録のフィールド名】「指定説明」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.4.DamlYg2:所在地関連

【内容】所在地に関する情報郡

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
disclose	boolean	#REQUIRED	公開：true 非公開：false

1.4.1.DamlYg2:所在地

【内容】

【要録のフィールド名】「所在地」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.4.2.DamlYg2:地名変更

【内容】

【要録のフィールド名】「地名変更」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.5.DamlYg2:所有者関連

【内容】文化財の所有者に関する情報群

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
disclose	boolean	#REQUIRED	公開：true 非公開：false

1.5.1.DamlYg2:所有者

【内容】

【要録のフィールド名】「所有者」、「所有者（住所）」

注：（住所）は Yg2:所有者住所に格納すること。

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.5.2.DamlYg2:土地所有者

【内容】

【要録のフィールド名】「土地所有者」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.5.3.DamlYg2:所有者住所

【内容】

【要録のフィールド名】「所有者（住所）」

注：所有者は Yg2:所有者に格納すること。

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.5.4.DamlYg2:所有者変更

【内容】

【要録のフィールド名】「所有者変更」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.6.DamlYg2:保持者関連

【内容】民族文化財等の保持者に関する情報群

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

【繰り返し設定】繰り返しあり

1.6.1.DamlYg2:保持者

【内容】

【要録のフィールド名】「保持者」、「認定保持者」、「保持団体」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.6.2.DamlYg2:保持者の生年月日

【内容】

【要録のフィールド名】「保持者」から生年月日情報を抽出すること。

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.6.3.DamlYg2:保持者住所

【内容】

【要録のフィールド名】「保持者」から住所情報を抽出すること。

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.6.4.DamlYg2:保持者の略歴

【内容】

【要録のフィールド名】「保持者の略歴」、「保持者の略歴と沿革」、「所有者の略歴」

【データ型】string

【省略】不可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.DamlYg2:文化財詳細

【内容】文化財の詳細情報群

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

1.7.1.DamlYg2:製作等の年代又は時代

【内容】

【要録のフィールド名】「建築年代又は時代」、「製作年代又は時代」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.2.DamlYg2:時期及び場所

【内容】

【要録のフィールド名】「時期および場所」、「時期及び場所」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.3.DamlYg2:目録

【内容】

【要録のフィールド名】「目録」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.4.DamlYg2:員数

【内容】数、員数

【要録のフィールド名】「数」「員数」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.5.DamlYg2:製作者

【内容】

【要録のフィールド名】「作者」、「製作者」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.6.DamlYg2:由来及び沿革

【内容】

【要録のフィールド名】「由来及び沿革」、「由来又は沿革」、「由来」、「沿革・現状」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.7.DamlYg2:形態_外形寸法等

【内容】

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

1.7.7.1.DamlYg2:構造及び形式

【内容】

【要録のフィールド名】「構造及び形式」、「変更後の構造及び形式」、「構造・形式・寸法」、「構造・形式・法量」、「構造・形式・規模・概要」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.7.2.DamlYg2:造作

【内容】

【要録のフィールド名】「造作」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.7.3.DamlYg2:品質及び形状

【内容】

【要録のフィールド名】「品質及び形状」、「品質・形状」、「品質・形状・寸法」、「品質・構造」、「品質・形状・法量」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.7.4.DamlYg2:寸法又は法量

【内容】

【要録のフィールド名】「寸法」、「法量」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.8.DamlYg2:書跡

【内容】

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

1.7.8.1.DamlYg2:箱書

【内容】

【要録のフィールド名】「箱書」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.8.2.Damlyg2:奥書

【内容】

【要録のフィールド名】「奥書」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.8.3.Damlyg2:画賛

【内容】

【要録のフィールド名】「画賛」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.8.4.Damlyg2:銘文

【内容】

【要録のフィールド名】「銘文」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.8.5.Damlyg2:本文

【内容】

【要録のフィールド名】「本文」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.8.6.Damlyg2:文字

【内容】

【要録のフィールド名】「文字」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.9.Damlyg2:内容

【内容】

【要録のフィールド名】「内容」₁、「技芸の内容」₁、「行事の内容」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.10.DamlYg2:備考

【内容】

【要録のフィールド名】なし

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.DamlYg2:固有情報

【内容】

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

1.7.11.1.DamlYg2:民族文化財

【内容】

【要録のフィールド名】なし

【省略】省略可

1.7.11.1.1.DamlYg2:構成

【内容】

【要録のフィールド名】「構成」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.2.DamlYg2:演目

【内容】

【要録のフィールド名】「演目」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.3.DamlYg2:設備_衣装_用具

【内容】

【要録のフィールド名】「衣装及び用具」、「設備」、「設備及び用具」、「用具・設備」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.4.DamlYg2:音楽

【内容】

【要録のフィールド名】「音楽」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.5.DamlYg2:歌詞

【内容】

【要録のフィールド名】「歌詞」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.6.DamlYg2:特色

【内容】

【要録のフィールド名】「特色」

【データ型】string

【省略】省略可

【画像、表組の挿入】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグ混在内容の場合および改行が必要な場合は、必ず「HTML タグ埋め込み形式」に従って記述すること。

1.7.11.1.7.DamlYg2:奉納順序と踊り方

【内容】

【要録のフィールド名】「奉納順序と踊り方」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.8.DamlYg2:公開期日

【内容】

【要録のフィールド名】「公開される期日」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.7.11.1.9.DamlYg2:奉仕者

【内容】

【要録のフィールド名】「奉仕者」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.DamlYg2:保存管理関連

【内容】保存管理に関する情報群

【要録のフィールド名】なし

【データ型】string

【省略】省略可

1.8.1.DamlYg2:管理者

【内容】

【要録のフィールド名】「管理団体」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.2.DamlYg2:管理記録

【内容】

【要録のフィールド名】「管理記録」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.3.DamlYg2:現状変更

【内容】

【要録のフィールド名】「現状変更」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.4.DamlYg2:保存の要件

【内容】

【要録のフィールド名】「保存の要件」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.5.DamlYg2:保存状況

【内容】

【要録のフィールド名】「保存状況」、「保存管理の状況」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.6.DamlYg2:保存修理

【内容】

【要録のフィールド名】「保存修理」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.7.DamlYg2:保存管理方針

【内容】

【要録のフィールド名】「保存管理方針等」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.8.DamlYg2:防災施設

【内容】

【要録のフィールド名】「防災施設」

【データ型】string

【省略】省略可

【HTML タグの使用】可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.8.9.DamlYg2:公有化

【内容】

【要録のフィールド名】「公有化」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.9.Damlyg2:参考情報

【内容】

【要録のフィールド名】「その他」、「その他参考となる事項」

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

1.10.Damlyg2:外部参照

【内容】 画像等の外部ファイルの情報群

【要録のフィールド名】 なし

【省略】 省略可

【繰り返し設定】 繰り返しあり

【属性】

属性名	データ型	省略	説明
filepath	string	#REQUIRED	外部ファイルのパスを記述
disclose	boolean	#REQUIRED	公開：true 非公開：false

1.10.1.Damlyg2:ファイル名

【内容】

【要録のフィールド名】 なし

【データ型】 string

【省略】 不可

1.10.2.Damlyg2:撮影年月日

【内容】

【要録のフィールド名】 なし

【データ型】 string

【省略】 省略可

1.10.3.Damlyg2:キャプション

【内容】

【要録のフィールド名】 なし

【データ型】 string

【省略】 省略可

1.10.4.Damlyg2:説明

【内容】

【要録のフィールド名】 なし

【データ型】 string

【省略】 省略可

【HTML タグの使用】 可能（共通形式「HTML タグ埋め込み形式」参照）

注：HTML タグを使用する場合は必ず<memo>エレメントを上位エレメントに置くこと。

DTD

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!-- ***** -->
<!-- Digital Archives Markup Language DTD Version 1.0 -->
<!-- DAML基本構造 -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT Daml (DamlHeader , DamlBody )>
<!ATTLIST Daml version          CDATA    #FIXED '1.0'
                xmlns:DamlSm    CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Summary/1.0'
                xmlns:DamlYg1   CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Mokuroku/1.0'
                xmlns:DamlYg2   CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Youroku/1.0'
                xmlns:DamlAc     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Architecture/1.0'
                xmlns:DamlCw     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Craftwork/1.0'
                xmlns:DamlPt     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Painting/1.0'
                xmlns:DamlCb     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ClassicalBook/1.0'
                xmlns:DamlAd     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/AncientDocument/1.0'
                xmlns:DamlAm     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ArchaeologicalMaterials/1.0'
                xmlns:DamlIc     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/IntangibleCulturalProperty/1.0'
                xmlns:DamlFc     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/FolkCulturalProperty/1.0'
                xmlns:DamlHs     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/HistricSite/1.0'
                xmlns:DamlPs     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/PlacesOfScenicBeauty/1.0'
                xmlns:DamlNm     CDATA    #FIXED 'http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/NaturalMonument/1.0'>
<!ELEMENT DamlHeader (MasterID , FirstEdition , Revision* , Creator )>
<!ELEMENT MasterID (#PCDATA )>
<!ELEMENT FirstEdition (Date )>
<!ELEMENT Date (#PCDATA )>
<!ELEMENT Revision (Date , Description )>
<!ATTLIST Revision ref CDATA    #REQUIRED>
<!ELEMENT Description (#PCDATA ; memo )*>
<!ELEMENT memo (p ; table )*>
<!ELEMENT Creator (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlBody (DamlModuleItem )>
<!ELEMENT DamlModuleItem (GeneralModules , SpecialModules? )>
<!ELEMENT GeneralModules (DamlSm:SummaryModule , DamlYg1:MokurokuModule? , DamlYg2:YourokuModule? )>
<!ELEMENT SpecialModules (DamlAc:ArchitectureModule ; DamlCw:CraftworkModule ; DamlPt:PaintingModule ;
DamlCb:ClassicalBookModule ; DamlAd:AncientDocumentModule ; DamlAm:ArchaeologicalMaterialsModule ;
DamlIc:IntangibleCulturalPropertyModule ; DamlFc:FolkCulturalPropertyModule ; DamlHs:HistoricSiteModule ;
DamlPs:PlacesOfScenicBeauty ; DamlNm:NaturalMonumentModule )>
<!ENTITY lt "&#38;#60;">
<!ENTITY gt "&#40;">
<!ENTITY amp "&#38;#38;">
<!ENTITY apos "&#39;">
<!ENTITY quot "&#34;">
```

```

<!-- *****-->
<!-- Digital Archives Markup Language DTD Version 1.0 -->
<!-- HTMLタグ埋め込み形式 ( 共通形式 ) -->
<!-- <!ELEMENT xxxxxxxx (#PCDATA | memo)*> 以下の構造定義 -->
<!-- *****-->
<!ELEMENT p (#PCDATA | p | a | img | table )*>
<!ATTLIST p align (left | center | right | justify ) #IMPLIED>
<!ELEMENT a (#PCDATA )>
<!ATTLIST a href CDATA #REQUIRED>
<!ELEMENT img EMPTY>
<!ATTLIST img src CDATA #REQUIRED
width CDATA #IMPLIED
height CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT table (caption? , (colgroup | col )* , tr+ )>
<!ATTLIST table frame CDATA #IMPLIED
width CDATA #IMPLIED
align (left | center | right ) #IMPLIED
border CDATA #IMPLIED
cellspacing CDATA #IMPLIED
cellpadding CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT caption (#PCDATA )>
<!ELEMENT colgroup (col* )>
<!ATTLIST colgroup align (left | center | right ) #IMPLIED
valign (top | middle | bottom ) #IMPLIED
span CDATA #IMPLIED
width CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT col EMPTY>
<!ATTLIST col align (left | center | right | justify ) #IMPLIED
valign (top | bottom | middle ) #IMPLIED
span CDATA #IMPLIED
width CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT tr (th | td )+>
<!ATTLIST tr align (left | center | right | justify ) #IMPLIED
valign (top | middle | bottom ) #IMPLIED>
<!ELEMENT th (#PCDATA | p | img )*>
<!ATTLIST th align (left | center | right | justify ) #IMPLIED
valign (top | middle | bottom ) #IMPLIED
colspan CDATA #IMPLIED
rowspan CDATA #IMPLIED
width CDATA #IMPLIED
height CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT td (#PCDATA | p | img )*>
<!ATTLIST td align (left | center | right | justify ) #IMPLIED
valign (top | middle | bottom ) #IMPLIED
colspan CDATA #IMPLIED
rowspan CDATA #IMPLIED
width CDATA #IMPLIED
height CDATA #IMPLIED>

```

```

<!-- ***** -->
<!-- SummaryModule DTD Version 1.0 -->
<!-- DAMLサマリーモジュールの構造 -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamlSm:SummaryModule (DamlSm:BasicInfo , DamlSm:Contents? , DamlSm:TouristInfo? , DamlSm:ExtRef* )>
<!ELEMENT DamlSm:BasicInfo (DamlSm:ID? , DamlSm:CulturalPropertyName , DamlSm:Segment , DamlSm:Type? , DamlSm:Location* ,
DamlSm:Proprietor* , DamlSm:Designation+ , DamlSm:Period? , DamlSm:GIS* )>
<!ELEMENT DamlSm:ID (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:CulturalPropertyName (DamlSm:JpnName , DamlSm:Phonetics? , DamlSm:EngName? )>
<!ELEMENT DamlSm:JpnName (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Phonetics (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:EngName (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Segment (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Type (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Location (DamlSm:Address , DamlSm:Relocation* )>
<!ELEMENT DamlSm:Address (DamlSm:Prefecture , DamlSm:City? , DamlSm:Town? , DamlSm:HomeNumber? , DamlSm:Zip? )>
<!ELEMENT DamlSm:Prefecture (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:City (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Town (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:HomeNumber (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Zip (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Relocation (DamlSm:Date , DamlSm:OldAddress , DamlSm:NewAddress , DamlSm:Reason? )>
<!ELEMENT DamlSm:Date (DamlSm:DominicalDate? , DamlSm:JpnDate? )>
<!ELEMENT DamlSm:DominicalDate (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:JpnDate (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:OldAddress (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:NewAddress (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Reason (#PCDATA ; memo )*>
<!ELEMENT DamlSm:Proprietor (DamlSm:ProprietorName , DamlSm:FullAddress? , DamlSm:Alteration? )>
<!ATTLIST DamlSm:Proprietor type (shoyusha |
                                tochishoyusha |
                                kanrisha |
                                hojisha |
                                others ) #REQUIRED>
<!ELEMENT DamlSm:ProprietorName (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:FullAddress (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Alteration (#PCDATA ; memo )*>
<!ELEMENT DamlSm:Designation (DamlSm:DesignatedDate? , DamlSm:DesignatedBy? , DamlSm:Category? , DamlSm:TypeOfProp? ,
DamlSm:Number? )>
<!ATTLIST DamlSm:Designation shitei (kenshitei |
                                    kunishitei |
                                    kunisentaku |
                                    kunisentei |
                                    shiteinashi ) #REQUIRED>
<!ELEMENT DamlSm:DesignatedDate (DamlSm:DominicalDate , DamlSm:JpnDate )>
<!ELEMENT DamlSm:DesignatedBy (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Category (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Number (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Period (DamlSm:Era , DamlSm:CYMD? )>
<!ELEMENT DamlSm:Era (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:CYMD (DamlSm:DominicalYear? , DamlSm:DominicalDate , DamlSm:JpnYear? , DamlSm:JpnDate? )>
<!ELEMENT DamlSm:DominicalYear (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:JpnYear (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:GIS (DamlSm:GISID , DamlSm:Longitude , DamlSm:Latitude )>
<!ELEMENT DamlSm:GISID (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Longitude (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Latitude (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamlSm:Contents (DamlSm:GeneralDescription , DamlSm:RelatedPerson* , DamlSm:KeywordOfProp* )>
<!ELEMENT DamlSm:GeneralDescription (DamlSm:ForAdults , DamlSm:ForJrHigh? , DamlSm:ForChildren? )>
<!ELEMENT DamlSm:ForAdults (#PCDATA ; memo )*>
<!ELEMENT DamlSm:ForJrHigh (#PCDATA ; memo )*>
<!ELEMENT DamlSm:ForChildren (#PCDATA ; memo )*>
<!ELEMENT DamlSm:RelatedPerson (DamlSm:Name , DamlSm:DateOfBirth? , DamlSm:PersonKeyword* , DamlSm:Relativity? ,

```

```

DamISm:PersonalDescription? )>
<!ATTLIST DamISm:RelatedPerson type (sakusha |
                                     seisakusha |
                                     hojisha |
                                     rekishikanren |
                                     others ) #REQUIRED>
<!ELEMENT DamISm:Name (DamISm:FullName , DamISm:Phonetics? , DamISm:EngName? )>
<!ELEMENT DamISm:FullName (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamISm:DateOfBirth (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamISm:PersonKeyword (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamISm:Relativity (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamISm:PersonalDescription (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamISm:KeywordOfProp (#PCDATA)>
<!ELEMENT DamISm:TouristInfo (DamISm:Keyword+ , DamISm:Access? , DamISm:TourGuide? )>
<!ELEMENT DamISm:Keyword (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamISm:Access (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamISm:TourGuide (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamISm:ExtRef (DamISm:FileName , DamISm:DominicalDate? , DamISm:Caption? , DamISm:Description? )>
<!ATTLIST DamISm:ExtRef filepath CDATA #REQUIRED
                        disclose (true | false ) #REQUIRED
                        resolution (rough | normal | fine ) 'normal'
                        width CDATA #IMPLIED
                        height CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT DamISm:FileName (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamISm:Caption (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamISm:Description (#PCDATA | memo )*>

<!-- ***** -->
<!--           MokurokuModule DTD Version 1.0           -->
<!--           山口県文化財目録の構造           -->
<!--           ( 未定 )           -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIYg1:MokurokuModule ANY>

```

```

<!-- ***** -->
<!--          YourokuModule DTD Version 1.0          -->
<!--          山口県文化財要録の構造          -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIYg2:YourokuModule (DamIYg2:ID?, DamIYg2:名称関連, DamIYg2:指定関連?, DamIYg2:所在地関連?, DamIYg2:所有者
関連*, DamIYg2:保持者関連*, DamIYg2:文化財詳細?, DamIYg2:保存管理関連?, DamIYg2:参考情報?, DamIYg2:外部参照* )>
<!ATTLIST DamIYg2:YourokuModule 出典 CDATA #REQUIRED>
<!ELEMENT DamIYg2:ID (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamIYg2:名称関連 (DamIYg2:名称, DamIYg2:よみ?, DamIYg2:名称変更? )>
<!ELEMENT DamIYg2:名称 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:よみ (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamIYg2:名称変更 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定関連 (DamIYg2:指定区分_種類, DamIYg2:指定者?, DamIYg2:指定年月日?, DamIYg2:指定地域関連?,
DamIYg2:指定の事由?, DamIYg2:指定の理由?, DamIYg2:指定の基準?, DamIYg2:指定説明? )>
<!ELEMENT DamIYg2:指定区分_種類 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定年月日 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定地域関連 (DamIYg2:指定地域, DamIYg2:指定地面積?, DamIYg2:指定地の一部解除? )>
<!ELEMENT DamIYg2:指定地域 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定地面積 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定地の一部解除 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定の事由 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定の理由 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定の基準 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:指定説明 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:所在地関連 (DamIYg2:所在地, DamIYg2:地名変更? )>
<!ATTLIST DamIYg2: :所在地関連 disclose (true | false ) #REQUIRED>
<!ELEMENT DamIYg2:所在地 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:地名変更 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:所有者関連 (DamIYg2:所有者, DamIYg2:土地所有者?, DamIYg2:占有者?, DamIYg2:所有者住所?, DamIYg2:所有者
変更? )>
<!ATTLIST DamIYg2: :所有者関連 disclose (true | false ) #REQUIRED>
<!ELEMENT DamIYg2:所有者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:土地所有者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:占有者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:所有者住所 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:所有者変更 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保持者関連 (DamIYg2:保持者, DamIYg2:保持者の生年月日?, DamIYg2:保持者住所?, DamIYg2:保持者の略歴? )>
<!ELEMENT DamIYg2:保持者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保持者の生年月日 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保持者住所 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保持者の略歴 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:文化財詳細 (DamIYg2:制作等の年代又は時代?, DamIYg2:時期及び場所?, DamIYg2:目録?, DamIYg2:員数?,
DamIYg2:製作者?, DamIYg2:由来及び沿革?, DamIYg2:形態_外形寸法等?, DamIYg2:書跡?, DamIYg2:内容?, DamIYg2:備考?, DamIYg2:
固有情報? )>
<!ELEMENT DamIYg2:制作等の年代又は時代 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:時期及び場所 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:目録 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:員数 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:製作者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:由来及び沿革 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:形態_外形寸法等 (DamIYg2:構造及び形式?, DamIYg2:造作?, DamIYg2:品質及び形状?, DamIYg2:寸法又は法
量? )>
<!ELEMENT DamIYg2:構造及び形式 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:造作 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:品質及び形状 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:寸法又は法量 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:書跡 (DamIYg2:箱書?, DamIYg2:奥書?, DamIYg2:画賛?, DamIYg2:銘文?, DamIYg2:本文?, DamIYg2:文字? )>
<!ELEMENT DamIYg2:箱書 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:奥書 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:画賛 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:銘文 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:本文 (#PCDATA | memo )*>

```

```

<!ELEMENT DamIYg2:文字 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:内容 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:備考 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:固有情報 (DamIYg2:民俗文化財? )>
<!ELEMENT DamIYg2:民俗文化財 (DamIYg2:構成?, DamIYg2:演目?, DamIYg2:設備_衣装_用具?, DamIYg2:音楽?, DamIYg2:歌詞?,
DamIYg2:特色?, DamIYg2:奉納順序と踊り方?, DamIYg2:公開期日?, DamIYg2:奉仕者? )>
<!ELEMENT DamIYg2:構成 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:演目 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:設備_衣装_用具 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:音楽 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:歌詞 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:特色 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:奉納順序と踊り方 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:公開期日 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:奉仕者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保存管理関連 (DamIYg2:管理者?, DamIYg2:管理記録?, DamIYg2:現状及び変更?, DamIYg2:保存の要件?,
DamIYg2:保存状況?, DamIYg2:保存修理?, DamIYg2:保存管理方針?, DamIYg2:防災施設?, DamIYg2:公有化? )>
<!ELEMENT DamIYg2:管理者 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:管理記録 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:現状及び変更 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保存の要件 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保存状況 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保存修理 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:保存管理方針 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:防災施設 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:公有化 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:参考情報 (#PCDATA | memo )*>
<!ELEMENT DamIYg2:外部参照 (DamIYg2:ファイル名 , DamIYg2:撮影年月日?, DamIYg2:キャプション? , DamIYg2:説明? )>
<!ATTLIST DamIYg2:外部参照 filepath CDATA #REQUIRED
disclose (true | false ) #REQUIRED
resolution (rough | normal | fine ) 'normal'
width CDATA #IMPLIED
height CDATA #IMPLIED>
<!ELEMENT DamIYg2:ファイル名 (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamIYg2:撮影年月日 (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamIYg2:キャプション (#PCDATA )>
<!ELEMENT DamIYg2:説明 (#PCDATA | memo )*>

```

```
<!-- ***** -->
<!--      ArchitectureModule DTD Version 1.0      -->
<!--      建造物モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIAc:ArchitectureModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!--      CraftworkModule DTD Version 1.0      -->
<!--      工芸品モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamICw:CraftworkModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!--      PaintingModule DTD Version 1.0      -->
<!--      絵画モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIPt:PaintingModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!--      ClassicalBookModule DTD Version 1.0      -->
<!--      書跡・典籍モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamICb:ClassicalBookModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!--      AncientDocumentModule DTD Version 1.0      -->
<!--      古文書モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIAd:AncientDocumentModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!--      ArchaeologicalMaterialsModule DTD Version 1.0      -->
<!--      考古資料モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIAm:ArchaeologicalMaterialsModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!--      IntangibleCulturalPropertyModule DTD Version 1.0      -->
<!--      無形文化財モジュールの構造      -->
<!--      ( 未定 )      -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIIc:IntangibleCulturalPropertyModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!-- FolkCulturalPropertyModule DTD Version 1.0 -->
<!-- 民俗文化財モジュールの構造 -->
<!-- (未定) -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIFc:FolkCulturalPropertyModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!-- HistoricSiteModule DTD Version 1.0 -->
<!-- 史跡モジュールの構造 -->
<!-- (未定) -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIHs:HistoricSiteModule ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!-- PlaceOfScenicBeauty DTD Version 1.0 -->
<!-- 名勝モジュールの構造 -->
<!-- (未定) -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamIPs:PlacesOfScenicBeauty ANY>
```

```
<!-- ***** -->
<!-- NaturalMonumentModule DTD Version 1.0 -->
<!-- 天然記念物モジュールの構造 -->
<!-- (未定) -->
<!-- ***** -->
<!ELEMENT DamINm:NaturalMonumentModule ANY>
```

サンプルインスタンス

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
```

```
<!-- サンプル1 -->
```

```
<Daml version="1.0" xmlns:DamlSm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Summary/1.0"
xmlns:DamlYg1="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Mokuroku/1.0"
xmlns:DamlYg2="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Youroku/1.0"
xmlns:DamlAc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Architecture/1.0"
xmlns:DamlCw="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Craftwork/1.0"
xmlns:DamlPt="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Painting/1.0"
xmlns:DamlCb="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ClassicalBook/1.0"
xmlns:DamlAd="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/AncientDocument/1.0"
xmlns:DamlAm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ArchaeologicalMaterials/1.0"
xmlns:DamlIc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/IntangibleCulturalProperty/1.0"
xmlns:DamlFc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/FolkCulturalProperty/1.0"
xmlns:DamlHs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/HistricSite/1.0"
xmlns:DamlPs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/PlacesOfScenicBeauty/1.0"
xmlns:DamlNm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/NaturalMonument/1.0">
<DamlHeader>
<MasterID>100011</MasterID>
<FirstEdition>
<Date>2000-09-18</Date>
</FirstEdition>
<Creator>デジタルアーカイブやまぐち（会沢耕平）</Creator>
</DamlHeader>
<DamlBody>
<DamlModuleItem>
<GeneralModules>
<DamlSm:SummaryModule>
<DamlSm:BasicInfo>
<DamlSm:ID>SM-100011</DamlSm:ID>
<DamlSm:CulturalPropertyName>
<DamlSm:JpnName>松下村塾</DamlSm:JpnName>
<DamlSm:Phonetics>しょうかそんじゅく</DamlSm:Phonetics>
<DamlSm:EngName>Shoukasonjuku</DamlSm:EngName>
</DamlSm:CulturalPropertyName>
<DamlSm:Segment>記念物</DamlSm:Segment>
<DamlSm:Type>史跡</DamlSm:Type>
<DamlSm:Location>
<DamlSm:Address>
<DamlSm:Prefecture>山口県</DamlSm:Prefecture>
<DamlSm:City>萩市</DamlSm:City>
<DamlSm:Town>椿東字新道</DamlSm:Town>
<DamlSm:Zip>758-0011</DamlSm:Zip>
</DamlSm:Address>
</DamlSm:Location>
<DamlSm:Proprietor type="shoyusha">
<DamlSm:ProprietorName>宗教法人 松陰神社</DamlSm:ProprietorName>
<DamlSm:FullAddress>山口県萩市大字椿東字新道</DamlSm:FullAddress>
</DamlSm:Proprietor>
<DamlSm:Designation shitei="kunishitei">
<DamlSm:DesignatedDate>
<DamlSm:DominicalDate>1922-10-12</DamlSm:DominicalDate>
<DamlSm:JpnDate>大正11年10月12日</DamlSm:JpnDate>
```

```

</DamIsm:DesignatedDate>
<DamIsm:DesignatedBy>日本国</DamIsm:DesignatedBy>
<DamIsm:Category>史跡</DamIsm:Category>
<DamIsm:Number>内務省告示第270号</DamIsm:Number>
</DamIsm:Designation>
<DamIsm:Period>
<DamIsm:Era>江戸時代後期</DamIsm:Era>
<DamIsm:CYMD>
<DamIsm:DominicalYear>1856</DamIsm:DominicalYear>
<DamIsm:DominicalDate>1856-00-00</DamIsm:DominicalDate>
<DamIsm:JpnYear>安政3年</DamIsm:JpnYear>
</DamIsm:CYMD>
</DamIsm:Period>
<DamIsm:GIS>
<DamIsm:GISID>100011</DamIsm:GISID>
<DamIsm:Longitude>130.2568</DamIsm:Longitude>
<DamIsm:Latitude>34.8564</DamIsm:Latitude>
</DamIsm:GIS>
</DamIsm:BasicInfo>
<DamIsm:Contents>
<DamIsm:GeneralDescription>
<DamIsm:ForAdults>
<memo>
<p> 安政3年吉田松陰が家学を授くるの藩許を得て、子弟を教養せし所に属し長藩の俊髪多く此より出ず。8畳及び10畳半の2室を有する平家にして能く旧態を保てり。近年其の南隣に松陰神社造営せられ、其の地亦神社境内の一部と為る。</p>

</memo>
</DamIsm:ForAdults>
<DamIsm:ForJrHigh>
<memo>
<p> 藩から許可を得た吉田松陰は、安政3年に松下村塾を開いた。塾の建物は、8畳と10畳半の2部屋しかない平屋であった。</p>

</memo>
</DamIsm:ForJrHigh>
</DamIsm:GeneralDescription>
<DamIsm:RelatedPerson type="rekishikanren">
<DamIsm:Name>
<DamIsm:FullName>吉田松陰</DamIsm:FullName>
<DamIsm:Phonetics>よしだしょういん</DamIsm:Phonetics>
<DamIsm:EngName>Shouin Yoshida</DamIsm:EngName>
</DamIsm:Name>
<DamIsm:DateOfBirth>1830</DamIsm:DateOfBirth>
<DamIsm:PersonKeyword>安政の大獄</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>明治維新</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>長州</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>江戸伝馬町獄</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>ペリー</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>黒船来航</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:Relativity>松下村塾は安政3年、吉田松陰によって開かれる。</DamIsm:Relativity>
<DamIsm:PersonalDescription>
<memo>
<p> 9歳にして藩校で兵学を講義する秀才。20歳の時に山陰・九州に遊学。江戸では佐久間象山に学ぶ。22歳の時、宮部鼎蔵の誘いで東北に旅に出て見聞をさらに広めた。25歳の時、ペリーの軍艦に密航を企て失敗。萩の野山獄に入獄となった。仮出所後は、松下村塾を主宰し、高杉晋作や久坂玄瑞、伊藤博文、山県有朋らを育成した。</p>

```


<DamISm:ExtRef filepath="/images/118_2.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamISm:FileName>118_2.jpg</DamISm:FileName>
 <DamISm:DominiCalDate>2000-08-26</DamISm:DominiCalDate>
 <DamISm:Caption>松下村塾の外観</DamISm:Caption>
 </DamISm:ExtRef>
 <DamISm:ExtRef filepath="/images/117_2.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamISm:FileName>117_2.jpg</DamISm:FileName>
 <DamISm:DominiCalDate>2000-05-10</DamISm:DominiCalDate>
 <DamISm:Caption>旧薩摩藩邸の正門</DamISm:Caption>
 </DamISm:ExtRef>
 <DamISm:ExtRef filepath="/images/119_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamISm:FileName>119_1.jpg</DamISm:FileName>
 <DamISm:DominiCalDate>1999-10-10</DamISm:DominiCalDate>
 <DamISm:Caption>松下村塾の内部</DamISm:Caption>
 </DamISm:ExtRef>
 <DamISm:ExtRef filepath="/images/121_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamISm:FileName>121_1.jpg</DamISm:FileName>
 <DamISm:DominiCalDate>1999-03-08</DamISm:DominiCalDate>
 <DamISm:Caption>吉田松陰の生家</DamISm:Caption>
 </DamISm:ExtRef>
 </DamISm:SummaryModule>
 <DamIYg2:YourokuModule 出典="A">
 <DamIYg2:ID>A-1</DamIYg2:ID>
 <DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:名称>松下村塾</DamIYg2:名称>
 <DamIYg2:よみ>しょうかそんじゅく</DamIYg2:よみ>
 </DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:指定区分_種類>史跡</DamIYg2:指定区分_種類>
 <DamIYg2:指定者>国</DamIYg2:指定者>
 <DamIYg2:指定年月日>大正11年10月12日(内務省告示第270号)</DamIYg2:指定年月日>
 <DamIYg2:指定地域関連>
 <DamIYg2:指定地域>
 <memo>
 <p>萩市大字椿東字新道1537の2のうち実測117歩(386.1㎡)</p>
 <p>建築面積 50.90㎡</p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定地域>
 <DamIYg2:指定地面積>386.1㎡</DamIYg2:指定地面積>
 </DamIYg2:指定地域関連>
 <DamIYg2:指定の理由>史跡の部第5による。</DamIYg2:指定の理由>
 <DamIYg2:指定説明>
 <memo>
 <p> 安政3年吉田松陰が家学を授くるの藩許を得て、子弟を教養せし所に属し長藩の俊髪多く此より出ず。8畳及び10畳半の2室を有する平家にして能く旧態を保てり。近年其の南隣に松陰神社造営せられ、其の地亦神社境内の一部と為る。</p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定説明>
 </DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:所有者関連 disclose="true">
 <DamIYg2:所有者>宗教法人 松陰神社</DamIYg2:所有者>
 <DamIYg2:所有者住所>山口県萩市大字椿東字新道</DamIYg2:所有者住所>
 </DamIYg2:所有者関連>
 <DamIYg2:保存管理関連>
 <DamIYg2:管理者>山口県</DamIYg2:管理者>
 <DamIYg2:管理記録>
 <memo>

<p>大正13年度 保存施設(標識・境界標・注意札)、保存修理(漆喰壁等)</p>
 <p>昭和13年度 保存修理(漆喰壁等)</p>
 <p>昭和26年度 保存修理(屋根等)、スプリンクラー設置</p>
 <p>昭和33年度 便所撤去、保存修理(白蟻防虫処理)</p>
 <p>昭和35年度 防災施設(貯水槽)</p>
 <p>昭和45年度 防災施設(自動火災報知器)</p>
 </memo>
 </DamIYg2:管理記録>
 <DamIYg2:保存の要件>
 <memo>
 <p>公益上必要止むを得ざる場合の外現状の変更を許可せざることを要す。</p>
 <p>建物は応急の修理と雖も十分の注意を要す。</p>
 </memo>
 </DamIYg2:保存の要件>
 </DamIYg2:保存管理関連>
 <DamIYg2:外部参照 filepath="/images/118_2.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamIYg2:ファイル名>118_2.jpg</DamIYg2:ファイル名>
 <DamIYg2:撮影年月日>2000-08-26</DamIYg2:撮影年月日>
 <DamIYg2:キャプション>松下村塾の外観</DamIYg2:キャプション>
 </DamIYg2:外部参照>
 <DamIYg2:外部参照 filepath="/images/117_2.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamIYg2:ファイル名>117_2.jpg</DamIYg2:ファイル名>
 <DamIYg2:撮影年月日>2000-05-10</DamIYg2:撮影年月日>
 <DamIYg2:キャプション>旧薩摩藩邸の正門</DamIYg2:キャプション>
 </DamIYg2:外部参照>
 <DamIYg2:外部参照 filepath="/images/119_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamIYg2:ファイル名>119_1.jpg</DamIYg2:ファイル名>
 <DamIYg2:撮影年月日>1999-10-10</DamIYg2:撮影年月日>
 <DamIYg2:キャプション>松下村塾の内部</DamIYg2:キャプション>
 </DamIYg2:外部参照>
 <DamIYg2:外部参照 filepath="/images/121_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamIYg2:ファイル名>121_1.jpg</DamIYg2:ファイル名>
 <DamIYg2:撮影年月日>1999-03-08</DamIYg2:撮影年月日>
 <DamIYg2:キャプション>吉田松陰の生家</DamIYg2:キャプション>
 </DamIYg2:外部参照>
 </DamIYg2:YourokuModule>
 </GeneralModules>
 <SpecialModules>
 <DamIHs:HistoricSiteModule/>
 </SpecialModules>
 </DamIModuleItem>
 </DamIBody>
 </DamI>

<!-- サンプル2 -->

<DamI version="1.0" xmlns:DamISm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Summary/1.0"
 xmlns:DamIYg1="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Mokuroku/1.0"
 xmlns:DamIYg2="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Youroku/1.0"
 xmlns:DamIAc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Architecture/1.0"
 xmlns:DamICw="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Craftwork/1.0"
 xmlns:DamIPt="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Painting/1.0"
 xmlns:DamICb="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ClassicalBook/1.0"
 xmlns:DamIAd="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/AncientDocument/1.0"
 xmlns:DamIAm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ArchaeologicalMaterials/1.0"
 xmlns:DamILc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/IntangibleCulturalProperty/1.0"
 xmlns:DamIFc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/FolkCulturalProperty/1.0"

```

xmlns:DamlHs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/HistricSite/1.0"
xmlns:DamlPs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/PlacesOfScenicBeauty/1.0"
xmlns:DamlNm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/NaturalMonument/1.0">
<DamlHeader>
<MasterID>100012</MasterID>
<FirstEdition>
<Date>2000-09-25</Date>
</FirstEdition>
<Revision ref="1">
<Date>2000-10-16</Date>
<Description>観光ガイドの記述追加</Description>
</Revision>
<Creator>デジタルアーカイブやまぐち（田中太郎）</Creator>
</DamlHeader>
<DamlBody>
<DamlModuleItem>
<GeneralModules>
<DamlSm:SummaryModule>
<DamlSm:BasicInfo>
<DamlSm:ID>SM-100012</DamlSm:ID>
<DamlSm:CulturalPropertyName>
<DamlSm:JpnName>紙本墨画淡彩四季山水画</DamlSm:JpnName>
<DamlSm:Phonetics>かみほんすみがたんさいしきさんすいが</DamlSm:Phonetics>
</DamlSm:CulturalPropertyName>
<DamlSm:Segment>有形文化財</DamlSm:Segment>
<DamlSm:Type>絵画</DamlSm:Type>
<DamlSm:Location>
<DamlSm:Address>
<DamlSm:Prefecture>山口県</DamlSm:Prefecture>
<DamlSm:City>防府市</DamlSm:City>
<DamlSm:Town>多々良</DamlSm:Town>
<DamlSm:HomeNumber>1-15-1</DamlSm:HomeNumber>
<DamlSm:Zip>747-0023</DamlSm:Zip>
</DamlSm:Address>
</DamlSm:Location>
<DamlSm:Proprietor type="shoyusha">
<DamlSm:ProprietorName>財団法人 防府毛利報公会</DamlSm:ProprietorName>
<DamlSm:FullAddress>山口県防府市多々良1-15-1</DamlSm:FullAddress>
</DamlSm:Proprietor>
<DamlSm:Designation shitei="kunishitei">
<DamlSm:DesignatedDate>
<DamlSm:DominicalDate>1931-01-19</DamlSm:DominicalDate>
<DamlSm:JpnDate>昭和6年1月19日</DamlSm:JpnDate>
</DamlSm:DesignatedDate>
<DamlSm:DesignatedBy>日本国</DamlSm:DesignatedBy>
<DamlSm:Category>国宝</DamlSm:Category>
<DamlSm:TypeOfProp>絵画</DamlSm:TypeOfProp>
<DamlSm:Number>文部省告示 第9号</DamlSm:Number>
</DamlSm:Designation>
<DamlSm:Designation shitei="kunishitei">
<DamlSm:DesignatedDate>
<DamlSm:DominicalDate>1950-08-29</DamlSm:DominicalDate>
<DamlSm:JpnDate>昭和25年8月29日</DamlSm:JpnDate>
</DamlSm:DesignatedDate>
<DamlSm:DesignatedBy>日本国</DamlSm:DesignatedBy>
<DamlSm:Category>重要文化財</DamlSm:Category>
<DamlSm:TypeOfProp>絵画</DamlSm:TypeOfProp>

```

```

</DamIsm:Designation>
<DamIsm:Designation shitei="kunishitei">
<DamIsm:DesignatedDate>
<DamIsm:DominicalDate>1951-06-09</DamIsm:DominicalDate>
<DamIsm:JpnDate>昭和26年6月9日</DamIsm:JpnDate>
</DamIsm:DesignatedDate>
<DamIsm:DesignatedBy>日本国</DamIsm:DesignatedBy>
<DamIsm:Category>国宝</DamIsm:Category>
<DamIsm:TypeOfProp>絵画</DamIsm:TypeOfProp>
<DamIsm:Number>文化財保護委員会告示 第2号</DamIsm:Number>
</DamIsm:Designation>
<DamIsm:Designation shitei="kunishitei">
<DamIsm:DesignatedDate>
<DamIsm:DominicalDate>1957-06-09</DamIsm:DominicalDate>
<DamIsm:JpnDate>昭和32年2月19日</DamIsm:JpnDate>
</DamIsm:DesignatedDate>
</DamIsm:Designation>
<DamIsm:Designation shitei="kunishitei">
<DamIsm:DesignatedBy>日本国</DamIsm:DesignatedBy>
<DamIsm:Category>附指定</DamIsm:Category>
<DamIsm:TypeOfProp>絵画</DamIsm:TypeOfProp>
<DamIsm:Number>文化財保護委員会告示 第10号</DamIsm:Number>
</DamIsm:Designation>
<DamIsm:Period>
<DamIsm:Era>室町時代</DamIsm:Era>
<DamIsm:CYMD>
<DamIsm:DominicalYear>1486</DamIsm:DominicalYear>
<DamIsm:DominicalDate>1486-00-00</DamIsm:DominicalDate>
<DamIsm:JpnYear>文明18年</DamIsm:JpnYear>
</DamIsm:CYMD>
</DamIsm:Period>
<DamIsm:GIS>
<DamIsm:GISID>100012</DamIsm:GISID>
<DamIsm:Longitude>131.3698</DamIsm:Longitude>
<DamIsm:Latitude>33.2587</DamIsm:Latitude>
</DamIsm:GIS>
</DamIsm:BasicInfo>
<DamIsm:Contents>
<DamIsm:GeneralDescription>
<DamIsm:ForAdults>
<memo>
<p>
<a href="images/sesshu_1.gif">この図</a>は幾多の雪舟の作品の中でも、特に代表的なものである。四季の山水
の変化は巻を追う手順次に展開せられ、春から始まり冬に終わっている。まさに詞なき山水の絵巻物というべく、
山水自然の構成繁簡の配置よろしきを得、無限の変化を現出している。落款に「筆受」とあるのは、中国の山水図巻
おそらく夏珪の筆法を撫するを意味するものと解せられる。雪舟はこの長巻を製作するに当って、多くのものを夏
珪に学んでいるが、然し雪舟は決して夏珪の形にはまりその表面的な模倣に止まったのでなくて、むしろ夏珪の作風
を通して剛健にも雪舟は独自の個性を発揮しているといえよう。</p>
</memo>
</DamIsm:ForAdults>
</DamIsm:GeneralDescription>
<DamIsm:RelatedPerson type="sakusha">
<DamIsm:Name>
<DamIsm:FullName>雪舟</DamIsm:FullName>
<DamIsm:Phonetics>せっしゅう</DamIsm:Phonetics>
<DamIsm:EngName>Sesshu</DamIsm:EngName>
</DamIsm:Name>

```

<DamIsm:DateOfBirth>1420</DamIsm:DateOfBirth>
<DamIsm:PersonKeyword>常栄寺雪舟庭</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>等楊</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>備溪斎</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>米元山主</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>雲谷軒</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>水墨画</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>山水画</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>宝福寺</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>相国寺</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>秋月</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:PersonKeyword>宋淵</DamIsm:PersonKeyword>
<DamIsm:Relativity>紙本墨画淡彩四季山水画の作者</DamIsm:Relativity>
<DamIsm:PersonalDescription>

<memo>

<p> 雪舟は名を等楊といい、雪舟は号である。別に備溪斎、米元山主、雲谷軒等をも称した。本氏は小田氏で、応永27年(1420)備中国都窪郡赤浜に生まれ、12・3歳の時同国井山の宝福寺に入っが、生来画を好んで経巻を読まず、師僧もその画才を認めて遂に画の研鑽を認めたという。後に京都に上って相国寺に入り、同寺の都司であった画僧周文について学ぶところがあり、一家の風格を達成して画名漸く高かった。応仁2年(一説には寛正4年、又は応仁元年ともいう)山口の桂庵玄樹の明に使用するに随って彼地に渡り、四明山天童寺に登って修業、その第一座となった。画においても北京の礼部院中堂の壁に揮毫し、また富士、三保、清見の三絶景を描いて明人を驚かしたことなどが伝えられている。</p>

<p> 文明2年(又は文明元年ともいう)に帰朝し、その後文明8年豊後の大友氏を頼って九州に下り、大分附近の景勝地に展開図面楼と築いてここに暫く在住したが、次いで大内氏に招かれて山口に至り、天華に雲谷庵を結んで居住し、在山10数年の長きに及んだ。晩年に至り石見国益田の医光寺に入り、やがて同地の大喜庵に移って永正3年(1506)8月8日87歳の高齢をもって没した。</p>

<p> 雪舟の画は主として如拙、周文を師とし、渡明後は高彦敬や兆有声、李在等に師事したが実地に名山大川について自ら悟得したところが寧ろ多かったと言われている。その描くところは構想雄大、筆力頸健墨色豪宕で画格の高邁なこと前後にその比を見ない。実に室町時代宋元新様の北画は如拙、周文を経て雪舟に至り最高潮に達した観があり、当代北画の代表的作家の随一である。</p>

<p> 門人には秋月、宋淵、周徳、周耕、宗悦などがあり、その画風を汲むものに至っては雪舟以後の北画家の殆どすべてと云ってよいのであるが、天文頃の雪村が最も顕著である。しかして雪舟以後狩野派が専門画人として禅家の余技でなく一派をなすが如き情勢になってきたのに対応して、雪舟の画統もおのずから流派化することになって、後に雲谷等顔の一門により山口を中心として雲谷派なる一派が結成せられるに至った。</p>

</memo>

</DamIsm:PersonalDescription>

</DamIsm:RelatedPerson>

<DamIsm:KeywordOfProp>雪舟</DamIsm:KeywordOfProp>

</DamIsm:Contents>

<DamIsm:TouristInfo>

<DamIsm:Keyword>山口市内観光</DamIsm:Keyword>

<DamIsm:Access>

<memo>

<p>中国自動車道山口I.Cから車で10分</p>

<p>住所：山口市大字宮野2001 常栄寺</p>

<p>問い合わせ先：山口市役所商工観光課 083-934-2810</p>

</memo>

</DamIsm:Access>

<DamIsm:TourGuide>

<memo>

<p>常栄寺は、毛利元就の長子、隆元の菩提寺。この地は、大内氏30代政弘の母の菩提寺、妙喜寺の旧地です。この寺の庭園は、政弘が室町時代中頃に画聖雪舟に命じて築庭させたもので水と石とに主体をおき、簡素で豪放、線と角との画家と呼ばれる雪舟の水墨画の具現化であるといえます。</p>

<p>室町時代の文明年間(1480頃)に大内政弘が京都の金閣寺に模して別邸をつくり、その庭を画僧雪舟に命じて造らせたものと言われています。</p>

</memo>

</DamIsm:TourGuide>

</DamISm:TouristInfo>
 <DamISm:ExtRef filepath="/images/sesshu_1.gif" disclose="true" resolution="normal">
 <DamISm:FileName>sesshu_1.gif</DamISm:FileName>
 <DamISm:DominiCalDate>2000-08-28</DamISm:DominiCalDate>
 <DamISm:Caption>紙本墨画淡彩四季山水画</DamISm:Caption>
 </DamISm:ExtRef>
 </DamISm:SummaryModule>
 <DamIYg2:YourokuModule 出典="C">
 <DamIYg2:ID>C-1</DamIYg2:ID>
 <DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:名称>
 <memo>
 <p>紙本墨画淡彩四季山水画 雪舟筆</p>
 <p>文明十八年の年記がある 1巻</p>
 <p>附 紙本墨書送雪舟帰国詩並序 徐璉筆</p>
 <p>成化五年の年記がある 1幅</p>
 <p>紙本墨画淡彩四季山水画 伝雲谷等顔筆(副本) 1巻</p>
 </memo>
 </DamIYg2:名称>
 <DamIYg2:よみ>かみほんすみがたんさいしきさんすいが</DamIYg2:よみ>
 <DamIYg2:名称変更>
 <memo>
 <p>紙本淡彩山水画奥二文明十八年嘉平日筆受トアリ 紙本墨画淡彩四季山水画 雪舟筆 文明十八年の年記がある。</p>
 <p>昭和26年6月9日(文化財保護委員会告示 第2号)</p>
 </memo>
 </DamIYg2:名称変更>
 </DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:指定区分_種類>国宝(絵画)</DamIYg2:指定区分_種類>
 <DamIYg2:指定者>国</DamIYg2:指定者>
 <DamIYg2:指定年月日>
 <memo>
 <p>昭和6年1月19日(文部省告示 第9号) 国宝(旧)</p>
 <p>昭和25年8月29日 文化財保護法施行により重要文化財</p>
 <p>昭和26年6月9日(文化財保護委員会告示 第2号) 国宝</p>
 <p>昭和32年2月19日(文化財保護委員会告示 第10号) 附指定</p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定年月日>
 <DamIYg2:指定説明>
 <memo>
 <p>
 この画は幾多の雪舟の作品の中でも、特に代表的なものである。四季の山水の変化は巻を追う手順次に展開せられ、春から始まり冬に終わっている。まさに詞なき山水の絵巻物というべく、山水自然の構成繁簡の配置よろしきを得、無限の変化を現出している。落款に「筆受」とあるのは、中国の山水画巻おそらく夏珪の筆法を撫するを意味するものと解せられる。雪舟はこの長巻を製作するに当って、多くのものを夏珪に学んでいるが、然し雪舟は決して夏珪の形にはまりその表面的な模倣に止まったのでなくて、むしろ夏珪の作風を通して剛健にも雪舟は独自の個性を発揮しているといえよう。</p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定説明>
 </DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:所在地関連 disclose="true">
 <DamIYg2:所在地>山口県防府市多々良1-15-1</DamIYg2:所在地>
 </DamIYg2:所在地関連>
 <DamIYg2:所有者関連 disclose="true">
 <DamIYg2:所有者>財団法人 防府毛利報公会</DamIYg2:所有者>
 <DamIYg2:所有者住所>山口県防府市多々良1-15-1</DamIYg2:所有者住所>

```

</DamIYg2:所有者関連>
<DamIYg2:文化財詳細>
<DamIYg2:制作等の年代又は時代>室町時代 文明18年(1486)</DamIYg2:制作等の年代又は時代>
<DamIYg2:製作者>雪舟</DamIYg2:製作者>
<DamIYg2:形態_外形寸法等>
<DamIYg2:品質及び形状>紙本墨画淡彩、卷子装</DamIYg2:品質及び形状>
<DamIYg2:寸法又は法量>縦37.0cm 全長15.9m</DamIYg2:寸法又は法量>
</DamIYg2:形態_外形寸法等>
<DamIYg2:書跡>
<DamIYg2:奥書>
<memo>
<p>文明十八年嘉平日天童前</p>
<p>第一座雪舟叟等楊六十有七歳筆受</p>
</memo>
</DamIYg2:奥書>
</DamIYg2:書跡>
</DamIYg2:文化財詳細>
<DamIYg2:参考情報>
<memo>
<p> 雪舟は名を等楊といい、雪舟は号である。別に備溪斎、米元山主、雲谷軒等をも称した。本氏は小田氏で、応永27年(1420)備中国都窪郡赤浜に生まれ、12・3歳の時同国井山の宝福寺に入っが、生来画を好んで経巻を読まず、師僧もその画才を認めて遂に画の研鑽を認めたという。後に京都に上って相国寺に入り、同寺の都司であった画僧周文について学ぶところがあり、一家の風格を達成して画名漸く高かった。応仁2年(一説には寛正4年、又は応仁元年ともいう)山口の桂庵玄樹の明に使用するに随って彼地に渡り、四明山天童寺に登って修業、その第一座となった。画においても北京の礼部院中堂の壁に揮毫し、また富士、三保、清見の三絶景を描いて明人を驚かした事などが伝えられている。</p>
<p> 文明2年(又は文明元年ともいう)に帰朝し、その後文明8年豊後の大友氏を頼って九州に下り、大分附近の景勝地に展開図面楼と築いてここに暫く在住したが、次いで大内氏に招かれて山口に至り、天華に雲谷庵を結んで居住し、在山10数年の長きに及んだ。晩年に至り石見国益田の医光寺に入り、やがて同地の大喜庵に移って永正3年(1506)8月8日87歳の高齢をもって没した。</p>
<p> 雪舟の画は主として如拙、周文を師とし、渡明後は高彦敬や兆有声、李在等に師事したが実地に名山大川について自ら悟得したところが寧ろ多かったと言われている。その描くところは構想雄大、筆力頸健墨色豪宕で画格の高邁なこと前後にその比を見ない。実に室町時代宋元新様の北画は如拙、周文を経て雪舟に至り最高潮に達した観があり、当代北画の代表的作家の随一である。</p>
<p> 門人には秋月、宋淵、周徳、周耕、宗悦などがあり、その画風を汲むものに至っては雪舟以後の北画家の殆どすべてと云ってよいのであるが、天文頃の雪村が最も顕著である。しかして雪舟以後狩野派が専門画人として禅家の余技でなく一派をなすが如き情勢になってきたのに対応して、雪舟の画統もおのずから流派化することになって、後に雲谷等顔の一門により山口を中心として雲谷派なる一派が結成せられるに至った。</p>
</memo>
</DamIYg2:参考情報>
<DamIYg2:外部参照 filepath="/images/sesshu.gif" disclose="true" resolution="normal">
<DamIYg2:ファイル名>sesshu.gif</DamIYg2:ファイル名>
<DamIYg2:撮影年月日>2000-08-28</DamIYg2:撮影年月日>
<DamIYg2:キャプション>紙本墨画淡彩四季山水画</DamIYg2:キャプション>
</DamIYg2:外部参照>
</DamIYg2:YourokuModule>
</GeneralModules>
<SpecialModules>
<DamIPt:PaintingModule/>
</SpecialModules>
</DamIModuleItem>
</DamIBody>
</DamI>

```

<!-- サンプル3 -->

<Daml version="1.0" xmlns:DamlSm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Summary/1.0"

xmlns:DamiYg1="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Mokuroku/1.0"
 xmlns:DamiYg2="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Youroku/1.0"
 xmlns:DamiAc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Architecture/1.0"
 xmlns:DamiCw="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Craftwork/1.0"
 xmlns:DamiPt="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Painting/1.0"
 xmlns:DamiCb="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ClassicalBook/1.0"
 xmlns:DamiAd="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/AncientDocument/1.0"
 xmlns:DamiAm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ArchaeologicalMaterials/1.0"
 xmlns:DamiIc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/IntangibleCulturalProperty/1.0"
 xmlns:DamiFc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/FolkCulturalProperty/1.0"
 xmlns:DamiHs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/HistoricSite/1.0"
 xmlns:DamiPs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/PlacesOfScenicBeauty/1.0"
 xmlns:DamiNm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/NaturalMonument/1.0">
 <DamiHeader>
 <MasterID>100013</MasterID>
 <FirstEdition>
 <Date>2000-09-26</Date>
 </FirstEdition>
 <Creator>デジタルアーカイブやまぐち（加納美穂）</Creator>
 </DamiHeader>
 <DamiBody>
 <DamiModuleItem>
 <GeneralModules>
 <DamiSm:SummaryModule>
 <DamiSm:BasicInfo>
 <DamiSm:ID>SM-100013</DamiSm:ID>
 <DamiSm:CulturalPropertyName>
 <DamiSm:JpnName>島田人形浄瑠璃芝居</DamiSm:JpnName>
 <DamiSm:Phonetics>しまだにんぎょうじょうりしばい</DamiSm:Phonetics>
 </DamiSm:CulturalPropertyName>
 <DamiSm:Segment>民俗文化財</DamiSm:Segment>
 <DamiSm:Type>民族文化財</DamiSm:Type>
 <DamiSm:Location>
 <DamiSm:Address>
 <DamiSm:Prefecture>山口県</DamiSm:Prefecture>
 <DamiSm:City>光市</DamiSm:City>
 </DamiSm:Address>
 </DamiSm:Location>
 <DamiSm:Designation shitei="kenshitei">
 <DamiSm:DesignatedDate>
 <DamiSm:DominicalDate>1967-01-17</DamiSm:DominicalDate>
 <DamiSm:JpnDate>昭和42年1月17日</DamiSm:JpnDate>
 </DamiSm:DesignatedDate>
 <DamiSm:DesignatedBy>山口県</DamiSm:DesignatedBy>
 <DamiSm:Category>無形文化財</DamiSm:Category>
 <DamiSm:Number>山口県教育委員会告示 第2号</DamiSm:Number>
 </DamiSm:Designation>
 <DamiSm:Designation shitei="kenshitei">
 <DamiSm:DesignatedDate>
 <DamiSm:DominicalDate>1976-03-16</DamiSm:DominicalDate>
 <DamiSm:JpnDate>昭和51年3月16日</DamiSm:JpnDate>
 </DamiSm:DesignatedDate>
 <DamiSm:DesignatedBy>山口県</DamiSm:DesignatedBy>
 <DamiSm:Category>無形文化財</DamiSm:Category>
 <DamiSm:Number>山口県教育委員会告示 第3号</DamiSm:Number>
 </DamiSm:Designation>
 <DamiSm:Period>

<DamIsm:Era>室町時代</DamIsm:Era>
</DamIsm:Period>
<DamIsm:GIS>
<DamIsm:GISID>100013</DamIsm:GISID>
<DamIsm:Longitude>130.3698</DamIsm:Longitude>
<DamIsm:Latitude>33.5875</DamIsm:Latitude>
</DamIsm:GIS>
</DamIsm:BasicInfo>
<DamIsm:Contents>
<DamIsm:GeneralDescription>
<DamIsm:ForAdults>

<memo>

<p>島田市の一隅には古くから「いざなぎ」、「いざなみ」の両神をまつた熊野神社があり、その末社「松浦神社」を里人は「祇園さま」と愛称して崇敬してきた。その祭典に奉納される「人形浄瑠璃芝居」は素朴な民衆たちの祇園進行とともに郷土芸能にまで高められ、同時に楽しいレクリエーションとして田舎の年中行事の1つであった。</p>

<p>室町時代のある年、島田川の河口に発達した島田の庄に疫病が流行した際、農民達は信仰の中心になっている松浦神社に平癒祈願をこめ、「きゅうり」に串をさし、これに着物をつけて人形とし、人形浄瑠璃芝居を奉納したところ、さすがの悪疫も下火になったという。この日が旧暦の6月15日であったので、それ以来、この日をトして、折からの満月に、夜を徹して人形芝居を奉納することが恒例となった。</p>

<p>この地は古くから「島田百軒」といわれ氏子100戸をもち、これらの人々によって「座」が組織され、経営されて今日に至っている。「座」には20数戸の「本頭」という家柄のものがあり、代々世襲として人形遣い、浄瑠璃の語り手を務めてきた。この外本頭以外の氏子70戸のうちからくじ引で4戸を「脇頭屋」に決め、その年の芝居の小屋掛、その他の雑事にあたらせた。またその奉納芝居の経営については、春は麦、秋は籾を一升ずつ、氏子中から集めてこれにあてた。その年の全体の維持管理は「本頭」及び「脇頭」のうちからくじ引きで選出された2名の「当屋」がこれを司った。昭和30年境内に約30坪の恒久的舞台を建てて以来、奉納行事は、氏子全体で当ることとなった。</p>

<p>各語り手、面使いは世襲として伝習している。現在世襲の本頭は26家島田市に在住している。</p>

<p>この座の人形は3人遣いの「淡路系」のもので、大半は光市民ホール展示室に収納されており、また個人持ちを合せると現在100余体が伝存している。</p>

<p>頭には、人形作りとして高名の「天狗久」、「由良亀」、「人形富」等の名作も10余体ある。大きさは、着衣すると4尺に達するものもある。</p>

<p>衣装の著名なもので伝存しているものを列記すると次の通りである。</p>

<table border="2">

<tr>

<td>

<p align="center">新調年次</p>

</td>

<td>

<p align="center">品名</p>

</td>

</tr>

<tr>

<td>寛政7年</td>

<td>「安達の三段目」源義家の「したたれ」</td>

</tr>

<tr>

<td>文化3年</td>

<td>「太閤記十段目」光秀の母の帯</td>

</tr>

<tr>

<td>文化12年</td>

<td>「又助住家の段」又助の着物</td>

</tr>

<tr>

<td>文化12年</td>

<td>「一の谷」熊谷直実の着物</td>

</tr>

<tr>

<td>文政4年</td>	<td>「又助住家の段」又助の庄司のはかま</td>
<tr>	<tr>
<td>天保2年</td>	<td>「千代萩」の八汐の着物</td>
</tr>	</tr>

<p> この座が好んで上演した芸題は下記のとおり。 </p>

<tr>		
<td>		
<p align="center">芸題</p>		
</td>		
<td>		
<p align="center">語り手</p>		
</td>		
<td>		
<p align="center">面使い</p>		
</td>		
</tr>		
<tr>		
<td>太閤記十段目</td>	<td>松村家</td>	<td>藤谷家外17名</td>
</tr>	</tr>	</tr>
<td>千代萩御殿の場</td>	<td>松村家</td>	<td>木村家外</td>
</tr>	</tr>	</tr>
<td>御所桜堀川の段</td>	<td>巖島家</td>	<td>武内家外14名</td>
</tr>	</tr>	</tr>
<td>奥州安達ヶ原袖萩祭文の段</td>	<td>巖島家</td>	<td>宮内家外23名</td>
</tr>	</tr>	</tr>
<td>箱根靈驗滝の段</td>	<td>藤村家</td>	<td>原田家外20名</td>
</tr>	</tr>	</tr>
<td>壺坂靈驗記</td>	<td>常光家</td>	<td>宮内家外5名</td>
</tr>	</tr>	</tr>
<td>玉藻前道春館の段</td>	<td>松村家</td>	<td>木村家外</td>
</tr>	</tr>	</tr>

</memo>
 </DamISm:ForAdults>
 </DamISm:GeneralDescription>
 <DamISm:RelatedPerson type="hojisha">
 <DamISm:Name>
 <DamISm:FullName>兼森秀夫</DamISm:FullName>
 <DamISm:Phonetics>かねまつひでお</DamISm:Phonetics>
 <DamISm:EngName>Hideo Kanematsu</DamISm:EngName>
 </DamISm:Name>
 <DamISm:DateOfBirth>1918-01-02</DamISm:DateOfBirth>
 <DamISm:PersonKeyword>島田人形浄瑠璃芝居保存会</DamISm:PersonKeyword>
 <DamISm:Relativity>島田人形浄瑠璃芝居保存会の代表者</DamISm:Relativity>
 </DamISm:RelatedPerson>
 <DamISm:KeywordOfProp>大内氏</DamISm:KeywordOfProp>
 </DamISm:Contents>
 </DamISm:SummaryModule>
 <DamIYg2:YourokuModule 出典="D">
 <DamIYg2:ID>D-1</DamIYg2:ID>
 <DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:名称>島田人形浄瑠璃芝居</DamIYg2:名称>
 <DamIYg2:よみ>しまだにんぎょうじょうりしばい</DamIYg2:よみ>
 </DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:指定区分_種類>無形民族文化財</DamIYg2:指定区分_種類>
 <DamIYg2:指定者>山口県</DamIYg2:指定者>
 <DamIYg2:指定年月日>
 <memo>
 <p>昭和42年1月17日 (山口県教育委員会告示 第2号)無形文化財</p>
 <p>昭和51年3月16日 (山口県教育委員会告示 第3号)無形民俗文化財</p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定年月日>
 </DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:所在地関連 disclose="true">
 <DamIYg2:所在地>山口県光市</DamIYg2:所在地>
 </DamIYg2:所在地関連>
 <DamIYg2:保持者関連>
 <DamIYg2:保持者>兼森秀夫</DamIYg2:保持者>
 <DamIYg2:保持者の生年月日>大正7年1月2日</DamIYg2:保持者の生年月日>
 <DamIYg2:保持者住所>光市大字島田市下町14番地の5</DamIYg2:保持者住所>
 </DamIYg2:保持者関連>
 <DamIYg2:文化財詳細>
 <DamIYg2:制作等の年代又は時代>室町時代</DamIYg2:制作等の年代又は時代>
 <DamIYg2:時期及び場所>8月4日・5日 松浦神社奉納上演</DamIYg2:時期及び場所>
 <DamIYg2:由来及び沿革>
 <memo>
 <p>島田市の一隅には古くから「いざなぎ」、「いざなみ」の両神をまつた熊野神社があり、その末社「松浦神社」を里人は「祇園さま」と愛称して崇敬してきた。その祭典に奉納される「人形浄瑠璃芝居」は素朴な民衆たちの祇園進行とともに郷土芸能にまで高められ、同時に楽しいレクリエーションとして田舎の年中行事の1つであった。</p>
 <p>室町時代のある年、島田川の河口に発達した島田の庄に疫病が流行した際、農民達は信仰の中心になっている松浦神社に平癒祈願をこめ、「きゅうり」に串をさし、これに着物をつけて人形とし、人形浄瑠璃芝居を奉納したところ、さすかの悪疫も下火になったという。この日が旧暦の6月15日であったので、それ以来、この日をトして、折からの満月に、夜を徹して人形芝居を奉納することが恒例となった。</p>
 </memo>
 </DamIYg2:由来及び沿革>
 <DamIYg2:固有情報>
 <DamIYg2:民俗文化財>
 <DamIYg2:構成>

<memo>

<p> この地は古くから「島田百軒」といわれ氏子100戸をもち、これらの人々によって「座」が組織され、経営されて今日に至っている。「座」には20数戸の「本頭」という家柄のものがあり、代々世襲として人形遣い、浄瑠璃の語り手を務めてきた。この外本頭以外の氏子70戸のうちからくじ引で4戸を「脇頭屋」に決め、その年の芝居の小屋掛、その他の雑事にあたらせた。またその奉納芝居の経営については、春は麦、秋は籾を一升ずつ、氏子中から集めてこれにあてた。その年の全体の維持管理は「本頭」及び「脇頭」のうちからくじ引きで選出された2名の「当屋」がこれを司った。昭和30年境内に約30坪の恒久的舞台を建てて以来、奉納行事は、氏子全体で当ることとなった。</p>

<p> 各語り手、面使いは世襲として伝習している。現在世襲の本頭は26家島田市に在住している。</p>

</memo>

</DamIYg2:構成>

<DamIYg2:設備_衣装_用具>

<memo>

<p> この座の人形は3人遣いの「淡路系」のもので、大半は光市民ホール展示室に収納されており、また個人持ちを合せると現在100余体が伝存している。</p>

<p> 頭には、人形作りとして高名の「天狗久」、「由良亀」、「人形富」等の名作も10余体ある。大きさは、着衣すると4尺に達するものもある。</p>

<p> 衣装の著名なもので伝存しているものを列記すると次の通りである。</p>

<table border="2">

<tr>

<td>

<p align="center">新調年次</p>

</td>

<td>

<p align="center">品名</p>

</td>

</tr>

<tr>

<td>寛政7年</td>

<td>「安達の三段目」源義家の「したたれ」</td>

</tr>

<tr>

<td>文化3年</td>

<td>「太閤記十段目」光秀の母の帯</td>

</tr>

<tr>

<td>文化12年</td>

<td>「又助住家の段」又助の着物</td>

</tr>

<tr>

<td>文化12年</td>

<td>「一の谷」熊谷直実の着物</td>

</tr>

<tr>

<td>文政4年</td>

<td>「又助住家の段」又助の庄司のはかま</td>

</tr>

<tr>

<td>天保2年</td>

<td>「千代萩」の八汐の着物</td>

</tr>

</table>

<p> この座が好んで上演した芸題は下記のとおり。</p>

<table border="2">

<tr>

<td>

<p align="center">芸題</p>

</td>

<p align="center">>語り手</p> </p>
<p align="center">>面使い</p> </p>
太閤記十段目</td> 松村家</td> 藤谷家外17名</td>
千代萩御殿の場</td> 松村家</td> 木村家外</td>
御所桜堀川の段</td> 巖島家</td> 武内家外14名</td>
奥州安達ヶ原袖萩祭文の段</td> 巖島家</td> 宮内家外23名</td>
箱根靈驗滝の段</td> 藤村家</td> 原田家外20名</td>
壺坂靈驗記</td> 常光家</td> 宮内家外5名</td>
玉藻前道春館の段</td> 松村家</td> 木村家外</td>

</memo>
</DamIYg2:設備_衣装_用具>
<DamIYg2:特色>
<memo>
<p> 人形の遣い方は、当時、旅芸人等により見様見真似によって習得されたもので専門家の指導によるものではない。それだけにその演技は地方色に富む郷土芸能として貴重である。</p>
</memo>
</DamIYg2:特色>
<DamIYg2:公開期日>8月4日・5日</DamIYg2:公開期日>
</DamIYg2:民俗文化財>
</DamIYg2:固有情報>
</DamIYg2:文化財詳細>
<DamIYg2:保存管理関連>
<DamIYg2:管理者>島田人形浄瑠璃芝居保存会 代表 兼松秀夫</DamIYg2:管理者>

```

<DamlYg2:保存修理>
<memo>
<p>昭和41年度 人形・衣装等修理 昭和51年度 衣装修理</p>
<p>昭和43年度 人形・頭等修理</p>
<p>昭和48年度 頭・手修理</p>
<p>昭和49年度 衣装・頭等修理</p>
</memo>
</DamlYg2:保存修理>
</DamlYg2:保存管理関連>
<DamlYg2:参考情報>
<memo>
<p>昭和32年3月29日旧保存顕彰規定により指定 [旧無形文化財保持者代表] 兼森秀夫(大7.1.2)</p>
<p>昭和51年3月16日(山口県教育委員会告示 第4号)条例改正に伴う保持者認定解除</p>
<p>[保存会] 島田人形浄瑠璃芝居保存会(光市大字島田市下町14番地の5 代表 兼森秀夫)。</p>
</memo>
</DamlYg2:参考情報>
</DamlYg2:YourokuModule>
</GeneralModules>
<SpecialModules>
<DamlFc:FolkCulturalPropertyModule/>
</SpecialModules>
</DamlModuleItem>
</DamlBody>
</Daml>

```

<!-- サンプル4 -->

```

<Daml version="1.0" xmlns:DamlSm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Summary/1.0"
xmlns:DamlYg1="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Mokuroku/1.0"
xmlns:DamlYg2="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Youroku/1.0"
xmlns:DamlAc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Architecture/1.0"
xmlns:DamlCw="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Craftwork/1.0"
xmlns:DamlPt="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Painting/1.0"
xmlns:DamlCb="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ClassicalBook/1.0"
xmlns:DamlAd="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/AncientDocument/1.0"
xmlns:DamlAm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ArchaeologicalMaterials/1.0"
xmlns:DamlIc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/IntangibleCulturalProperty/1.0"
xmlns:DamlFc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/FolkCulturalProperty/1.0"
xmlns:DamlHs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/HistoricSite/1.0"
xmlns:DamlPs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/PlacesOfScenicBeauty/1.0"
xmlns:DamlNm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/NaturalMonument/1.0">
<DamlHeader>
<MasterID>100014</MasterID>
<FirstEdition>
<Date>2000-09-27</Date>
</FirstEdition>
<Creator>デジタルアーカイブやまぐち(倉橋徹)</Creator>
</DamlHeader>
<DamlBody>
<DamlModuleItem>
<GeneralModules>
<DamlSm:SummaryModule>
<DamlSm:BasicInfo>
<DamlSm:ID>SM-100014</DamlSm:ID>
<DamlSm:CulturalPropertyName>
<DamlSm:JpnName>木造大日如来坐像</DamlSm:JpnName>
<DamlSm:Phonetics>もくぞうだいにちによらいざぞう</DamlSm:Phonetics>

```

```

</DamISm:CulturalPropertyName>
<DamISm:Segment>有形文化財</DamISm:Segment>
<DamISm:Type>彫刻</DamISm:Type>
<DamISm:Location>
<DamISm:Address>
<DamISm:Prefecture>山口県</DamISm:Prefecture>
<DamISm:City>防府市</DamISm:City>
<DamISm:Town>松崎町</DamISm:Town>
<DamISm:HomeNumber>14-1</DamISm:HomeNumber>
<DamISm:Zip>747-0029</DamISm:Zip>
</DamISm:Address>
</DamISm:Location>
<DamISm:Designation shitei="kunishitei">
<DamISm:DesignatedDate>
<DamISm:DominicalDate>1902-07-31</DamISm:DominicalDate>
<DamISm:JpnDate>明治35年7月31日</DamISm:JpnDate>
</DamISm:DesignatedDate>
<DamISm:DesignatedBy>日本国</DamISm:DesignatedBy>
<DamISm:Category>国宝</DamISm:Category>
<DamISm:TypeOfProp>彫刻</DamISm:TypeOfProp>
<DamISm:Number>内務省告示 第55号</DamISm:Number>
</DamISm:Designation>
<DamISm:Designation shitei="kunishitei">
<DamISm:DesignatedDate>
<DamISm:DominicalDate>1950-08-29</DamISm:DominicalDate>
<DamISm:JpnDate>昭和25年8月29日</DamISm:JpnDate>
</DamISm:DesignatedDate>
<DamISm:DesignatedBy>日本国</DamISm:DesignatedBy>
<DamISm:Category>重要文化財</DamISm:Category>
<DamISm:TypeOfProp>彫刻</DamISm:TypeOfProp>
</DamISm:Designation>
<DamISm:Period>
<DamISm:Era>平安時代後期</DamISm:Era>
</DamISm:Period>
<DamISm:GIS>
<DamISm:GISID>100014</DamISm:GISID>
<DamISm:Longitude>130.8888</DamISm:Longitude>
<DamISm:Latitude>33.7777</DamISm:Latitude>
</DamISm:GIS>
</DamISm:BasicInfo>
<DamISm:Contents>
<DamISm:GeneralDescription>
<DamISm:ForAdults>
<memo>
<p> 寄木造、漆箔、胎蔵界大日如来の像である。製作時代は藤原中期なるべく、宝冠を刻出し、体相豊かに平安朝の古風を存し、未だその末期の風は見えていない。光背、台座は補作であるが、鎌倉期に上るものであろう。</p>
<p> 大日如来は真言密教の本尊である。この大日如来に二種ある。すなわち金剛界の大日如来と胎蔵界の大日如来である。金剛界、胎蔵界というのは、大体密教では仏像を壇上に配置して、これによって仏教の教理を説明する風があり、またこれが最も大切なものと身做されている。これを曼荼羅という（絵画の部下関国分寺蔵安鎮曼荼羅の項参照）。その曼荼羅の主なるものに金剛界曼荼羅と胎蔵界曼荼羅の両部曼荼羅がある。金剛界曼荼羅は演繹的に仏教の理を説き、胎蔵界曼荼羅は帰納的に説明したものである。而して金剛界・胎蔵界の大日如来は各各その曼荼羅の中央にあり(金剛界ではその最も中央なる成身会のまた中央に、胎蔵界では、中央の中台八葉院のそのまた中央にある)、又各曼荼羅の主尊である。そして、金剛界の大日と胎蔵界の大日とは、その印相により区別される。すなわち、金剛界のは智拳印、胎蔵界の方は法界定印という印を結んでいるのであって、本像はこの胎蔵界の大日である。</p>
</memo>
</DamISm:ForAdults>

```


<DamIYg2:所有者住所>山口県防府市松崎町14 - 1</DamIYg2:所有者住所>
 </DamIYg2:所有者関連>
 <DamIYg2:文化財詳細>
 <DamIYg2:制作等の年代又は時代>平安時代後期</DamIYg2:制作等の年代又は時代>
 <DamIYg2:形態_外形寸法等>
 <DamIYg2:品質及び形状>
 <memo>
 <p>桧材、寄木造、後頭部縦に矧付、前面頭部胴と共木彫出し、側面後寄にて縦に矧付け、両手は肩にて胴に接合し、肘より先両手は膝と共木彫出し、膝は横木をもって胴体に矧ぎ合わす、両拇指附根より先矧付、裳先も矧付あり、肉身漆箔、衣文素地を露出す。</p>
 </memo>
 </DamIYg2:品質及び形状>
 <DamIYg2:寸法又は法量>
 <memo>
 <p>
 <table border="1">
 <caption align="top">本 躰</caption>
 <tr>
 <td>像高</td>
 <td>97 . 6cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>自頂上至顎</td>
 <td>35 . 5cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>面副</td>
 <td>18 . 5cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>面奥行</td>
 <td>22 . 3cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>自髪際至顎</td>
 <td>16 . 8cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>耳張</td>
 <td>22 . 7cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>宝冠高</td>
 <td>12 . 1cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>臂張</td>
 <td>54 . 5cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>腹奥行</td>
 <td>16 . 8cm</td>
 </tr>
 <tr>
 <td>膝張</td>
 <td>25 . 1cm</td>
 </tr>

<tr>
<td>膝高</td>
<td>13.3cm</td>
</tr>

<tr>
<td>膝奥行</td>
<td>49.4cm</td>
</tr>

</table>

<p> </p>

<table border="1">

<caption align="top">台 座</caption>

<tr>
<td>総高</td>
<td>9.1cm</td>
</tr>

<tr>
<td>足高</td>
<td>3.0cm</td>
</tr>

<tr>
<td>副 </td>
<td>91.0cm</td>
</tr>

<tr>
<td>奥行</td>
<td>60.6cm</td>
</tr>

</table>

</p>

</memo>

</DamIYg2:寸法又は法量>

</DamIYg2:形態_外形寸法等>

</DamIYg2:文化財詳細>

<DamIYg2:保存管理関連>

<DamIYg2:管理者>宗教法人 防府天満宮</DamIYg2:管理者>

<DamIYg2:管理記録>昭和39年度 収蔵庫建設</DamIYg2:管理記録>

</DamIYg2:保存管理関連>

<DamIYg2:参考情報>

<memo>

<p> 大日如来は真言密教の本尊である。この大日如来に二種ある。すなわち金剛界の大日如来と胎蔵界の大日如来である。金剛界、胎蔵界というのは、大体密教では仏像を壇上に配置して、これによって仏教の教理を説明する風があり、またこれが最も大切なものと身做されている。これを曼荼羅という（絵画の部下関国分寺蔵安鎮曼荼羅の項参照）。その曼荼羅の主なるものに金剛界曼荼羅と胎蔵界曼荼羅の両部曼荼羅がある。金剛界曼荼羅は演繹的に仏教の理を説き、胎蔵界曼荼羅は帰納的に説明したものである。而して金剛界・胎蔵界の大日如来は各各その曼荼羅の中央にあり（金剛界ではその最も中央なる成身会のまた中央に、胎蔵界では、中央の中台八葉院のそのまた中央にある）、又各曼荼羅の主尊である。そして、金剛界の大日と胎蔵界の大日とは、その印相により区別される。すなわち、金剛界のは智拳印、胎蔵界の方は法界定印という印を結んでいるのであって、本像はこの胎蔵界の大日である。

</p>

</memo>

</DamIYg2:参考情報>

<DamIYg2:外部参照 filepath="/images/128_2.jpg" disclose="true" resolution="normal">

<DamIYg2:ファイル名>128_2.jpg</DamIYg2:ファイル名>

<DamIYg2:撮影年月日>2000-06-20</DamIYg2:撮影年月日>

<DamIYg2:キャプション>防府天満宮の社</DamIYg2:キャプション>

</DamIYg2:外部参照>

<DamIYg2:外部参照 filepath="/images/118_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">

```

<DamIYg2:ファイル名>118_1.jpg</DamIYg2:ファイル名>
<DamIYg2:撮影年月日>2000-05-10</DamIYg2:撮影年月日>
<DamIYg2:キャプション>大日如来像</DamIYg2:キャプション>
</DamIYg2:外部参照>
</DamIYg2:YourokuModule>
</GeneralModules>
<SpecialModules>
<DamICw:CraftworkModule/>
</SpecialModules>
</DamIModuleItem>
</DamIBody>
</DamI>

```

<!-- サンプル5 -->

```

<DamI version="1.0" xmlns:DamISm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Summary/1.0"
xmlns:DamIYg1="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Mokuroku/1.0"
xmlns:DamIYg2="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Youroku/1.0"
xmlns:DamIAc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Architecture/1.0"
xmlns:DamICw="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Craftwork/1.0"
xmlns:DamIPt="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/Painting/1.0"
xmlns:DamICb="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ClassicalBook/1.0"
xmlns:DamIAd="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/AncientDocument/1.0"
xmlns:DamIAm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/ArchaeologicalMaterials/1.0"
xmlns:DamILc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/IntangibleCulturalProperty/1.0"
xmlns:DamIFc="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/FolkCulturalProperty/1.0"
xmlns:DamIHS="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/HistricSite/1.0"
xmlns:DamIPs="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/PlacesOfScenicBeauty/1.0"
xmlns:DamINm="http://www.dayi.or.jp/DAML/SharedComponent/NaturalMonument/1.0">
<DamIHeader>
<MasterID>100015</MasterID>
<FirstEdition>
<Date>2000-09-28</Date>
</FirstEdition>
<Creator>デジタルアーカイブやまぐち（坂本昌宏）</Creator>
</DamIHeader>
<DamIBody>
<DamIModuleItem>
<GeneralModules>
<DamISm:SummaryModule>
<DamISm:BasicInfo>
<DamISm:ID>SM-100015</DamISm:ID>
<DamISm:CulturalPropertyName>
<DamISm:JpnName>滝部八幡宮のイチイガシ</DamISm:JpnName>
<DamISm:Phonetics>たきべはちまんぐうのいちがし</DamISm:Phonetics>
</DamISm:CulturalPropertyName>
<DamISm:Segment>記念物</DamISm:Segment>
<DamISm:Type>天然記念物</DamISm:Type>
<DamISm:Location>
<DamISm:Address>
<DamISm:Prefecture>山口県</DamISm:Prefecture>
<DamISm:City>豊浦郡豊北町</DamISm:City>
<DamISm:Town>大字滝部</DamISm:Town>
<DamISm:HomeNumber>3157番地</DamISm:HomeNumber>
<DamISm:Zip>759-5511</DamISm:Zip>
</DamISm:Address>
</DamISm:Location>

```

```

<DamISm:Designation shitei="kenshitei">
<DamISm:DesignatedDate>
<DamISm:DominicalDate>1977-11-11</DamISm:DominicalDate>
<DamISm:JpnDate>昭和52年11月11日</DamISm:JpnDate>
</DamISm:DesignatedDate>
<DamISm:DesignatedBy>山口県</DamISm:DesignatedBy>
<DamISm:Category>天然記念物</DamISm:Category>
<DamISm:Number>山口県教育委員会告示 第9号</DamISm:Number>
</DamISm:Designation>
<DamISm:Period>
<DamISm:Era>鎌倉時代</DamISm:Era>
</DamISm:Period>
<DamISm:GIS>
<DamISm:GISID>100015</DamISm:GISID>
<DamISm:Longitude>132.1234</DamISm:Longitude>
<DamISm:Latitude>33.1234</DamISm:Latitude>
</DamISm:GIS>
</DamISm:BasicInfo>
<DamISm:Contents>
<DamISm:GeneralDescription>
<DamISm:ForAdults>
<memo>
<p> 滝部八幡宮は、弘長3年(1263)の創建と伝えられイチイガシは、それ以前から当地に生えていたものと思われる。</p>
<p> 本樹は社殿に向って右前方にあり、根廻り周囲7.6m、根張り周囲22.0m、目通り周囲5.3m、第一枝までの高さが地上より4.6mある。また地上約5mまで直幹となり、幹の一部には落雷によると伝えられる縦の割裂があり、内部は空洞化している。樹勢は盛んで、枝張りは一番伸びたところで南へ13m、南東へ11.5m、西へ10m、北へ7m、樹高は約18mある。四方に伸びた枝にはフウラン、ノキシノブが着生し、また枝の分岐点付近にはマサキが着生している。</p>
<p></p>

</p>
</memo>
</DamISm:ForAdults>
</DamISm:GeneralDescription>
</DamISm:Contents>
<DamISm:TouristInfo>
<DamISm:Keyword>滝部八幡宮</DamISm:Keyword>
<DamISm:Keyword>イチイガシ</DamISm:Keyword>
<DamISm:Access>
<memo>
<p>マイカー：中国自動車道 下関インターより15分</p>
</memo>
</DamISm:Access>
<DamISm:TourGuide>
<memo>
<p>滝部八幡宮：          × × × ×          × × × ×          × × × ×
      </p>

</memo>
</DamISm:TourGuide>
</DamISm:TouristInfo>
<DamISm:ExtRef filepath="/images/130_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
<DamISm:FileName>130_1.jpg</DamISm:FileName>
<DamISm:DominicalDate>1998-10-20</DamISm:DominicalDate>
<DamISm:Caption>滝部八幡宮</DamISm:Caption>
</DamISm:ExtRef>

```

<DamISm:ExtRef filepath="/images/127_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
 <DamISm:FileName>127_1.jpg</DamISm:FileName>
 <DamISm:DomicalDate>2000-05-10</DamISm:DomicalDate>
 <DamISm:Caption>滝部八幡宮のイチガイシ</DamISm:Caption>
 </DamISm:ExtRef>
 </DamISm:SummaryModule>
 <DamIYg2:YourokuModule 出典="J">
 <DamIYg2:ID>J-5</DamIYg2:ID>
 <DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:名称>滝部八幡宮のイチガイシ</DamIYg2:名称>
 <DamIYg2:よみ>たきべはちまんぐうのいちがいし</DamIYg2:よみ>
 </DamIYg2:名称関連>
 <DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:指定区分_種類>天然記念物</DamIYg2:指定区分_種類>
 <DamIYg2:指定者>県</DamIYg2:指定者>
 <DamIYg2:指定年月日>
 <memo>
 <p>昭和52年11月11日(山口県教育委員会告示 第9号)</p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定年月日>
 <DamIYg2:指定地域関連>
 <DamIYg2:指定地域>豊浦郡豊北町大字滝部3157番のうち当該イチガイシの根元から半径13mの円周内の土地
 </DamIYg2:指定地域>
 </DamIYg2:指定地域関連>
 <DamIYg2:指定説明>
 <memo>
 <p> 滝部八幡宮は、弘長3年(1263)の創建と伝えられイチガイシは、それ以前から当地に生えていたものと思われる。</p>
 <p> 本樹は社殿に向って右前方にあり、根廻り周囲7.6m、根張り周囲22.0m、目通り周囲5.3m、第一枝までの高さが地上より4.6mある。また地上約5mまで直幹となり、幹の一部には落雷によると伝えられる縦の割裂があり、内部は空洞化している。樹勢は盛んで、枝張りは一番伸びたところで南へ13m、南東へ11.5m、西へ10m、北へ7m、樹高は約18mある。四方に伸びた枝にはフウラン、ノキシノブが着生し、また枝の分岐点付近にはマサキが着生している。</p>
 <p>

 </p>
 </memo>
 </DamIYg2:指定説明>
 </DamIYg2:指定関連>
 <DamIYg2:所在地関連 disclose="true">
 <DamIYg2:所在地>山口県豊浦郡豊北町大字滝部3157番</DamIYg2:所在地>
 </DamIYg2:所在地関連>
 <DamIYg2:所有者関連>
 <DamIYg2:所有者>宗教法人 滝部八幡宮</DamIYg2:所有者>
 <DamIYg2:所有者住所>山口県豊浦郡豊北町大字滝部3157番地</DamIYg2:所有者住所>
 </DamIYg2:所有者関連 disclose="true">
 <DamIYg2:文化財詳細>
 <DamIYg2:制作等の年代又は時代>鎌倉時代</DamIYg2:制作等の年代又は時代>
 </DamIYg2:文化財詳細>
 <DamIYg2:保存管理関連>
 <DamIYg2:管理者>豊北町</DamIYg2:管理者>
 <DamIYg2:管理記録>
 <memo>
 <p>盛土、施肥、木の根を踏まないように周囲に配石</p>
 <p>昭和52年3月28日「イチガイシ保存会」結成</p>
 <p>昭和53年度 標識・説明板設置</p>
 <p>昭和55年度 雪害による枝折損</p>

</memo>
</DamIYg2:管理記録>
</DamIYg2:保存管理関連>
<DamIYg2:参考情報>
<memo>
<p> イチイガシは、千葉県以西の日本列島から台湾・華南まで分布する。山口県でも元来低海拔の暖帯照葉樹林帯に広く分布していたものと思われるが、その材が強 であるため、船の櫓、槍の柄などの利用価値が高く多く伐採され、野生のものは稀である。ただ、各地の神社に大経木が残っていることがある。。</p>
</memo>
</DamIYg2:参考情報>
<DamIYg2:外部参照 filepath="/images/130_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
<DamIYg2:ファイル名>130_1.jpg</DamIYg2:ファイル名>
<DamIYg2:撮影年月日>1998-10-20</DamIYg2:撮影年月日>
<DamIYg2:キャプション>滝部八幡宮</DamIYg2:キャプション>
</DamIYg2:外部参照>
<DamIYg2:外部参照 filepath="/images/127_1.jpg" disclose="true" resolution="normal">
<DamIYg2:ファイル名>127_1.jpg</DamIYg2:ファイル名>
<DamIYg2:撮影年月日>2000-05-10</DamIYg2:撮影年月日>
<DamIYg2:キャプション>滝部八幡宮のイチガイシ</DamIYg2:キャプション>
</DamIYg2:外部参照>
</DamIYg2:YourokuModule>
</GeneralModules>
<SpecialModules>
<DamINm:NaturalMonumentModule/>
</SpecialModules>
</DamIModuleItem>
</DamIBody>
</DamI>

DAML テーブル一覧

DAML001：要素 (DamlSm:Segment) の値

値	説明
有形文化財	建造物、美術工芸品（絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、考古資料、歴史資料）
無形文化財	演劇、音楽、工芸技術等
民俗文化財	無形の民俗文化財（衣食住・生業・信仰・年中行事等に関する風俗習慣、民俗芸能） 有形の民俗文化財（無形の民俗文化財に用いられる衣服、器具、家屋等）
記念物	遺跡（貝塚、古墳、都城跡、旧宅等）、名勝地（庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳等）、動物・植物・地質鉱物、史跡
伝統的建造物群	宿場町、城下町、農漁村等
文化財の保存技術	文化財の保存に必要な材料制作、修理・修復の技術等
埋蔵文化財	土地に埋蔵されている文化財
その他	上記以外の文化財

DAML002：要素 (DamlSm:Type) の値

値	値	値
建造物	演劇	宿場町
絵画	音楽	城下町
彫刻	工芸技術	農漁村
工芸品		
書跡	民俗文化財	
典籍		その他
古文書	遺跡	
考古資料	史跡	
歴史資料	名勝地	

DAML003：要素 (DamlSm:Proprietor) の type 属性値

値	説明
shoyusha	有形文化財の所有者
tochishoyusha	史跡、名勝地などの土地所有者
kanrisha	文化財の管理者
hojisha	無形文化財の保持者
others	その他

DAML004：要素 (DamlSm:Designation) の shitei 属性値

値	説明
kenshitei	県指定
kunishitei	国指定
kunisentak	国選択
kunisentei	国選定
shiteinashi	指定なし

DAML005：要素（DamlSm:Category）の値

値	説明
国宝	国指定のみ
重要文化財	国および県指定
無形文化財	国および県指定
無形文化財（記録作成用）	国指定のみ
有形民俗文化財	国および県指定
無形民俗文化財	国および県指定
無形民俗文化財（記録作成用）	国指定のみ
史跡	国および県指定
名勝	国および県指定
天然記念物	国および県指定
特別天然記念物	国指定のみ
登録文化財	

DAML006：要素（DamlSm:TypeOfProp）の値

値	説明
建造物	国宝（国）、重要文化財（国）、有形文化財（県）
絵画	国宝（国）、重要文化財（国）、有形文化財（県）
彫刻	重要文化財（国）、有形文化財（県）
工芸品	国宝（国）、重要文化財（国）、有形文化財（県）
書跡	国宝（国）、重要文化財（国）、有形文化財（県）
典籍	有形文化財（県）
古文書	重要文化財（国）、有形文化財（県）
考古資料	重要文化財（国）、有形文化財（県）
歴史資料	重要文化財（国）、有形文化財（県）

DAML007：要素（DamlSm:Era）の値

値	説明
石器時代	
縄文時代	
弥生時代	
古墳時代	
奈良時代前期（白鳳時代）	645～709年
奈良時代後期（天平時代）	710～783年
平安時代前期（貞観時代）	784～897年
平安時代後期（藤原時代）	898～1185年
鎌倉時代	1186～1333年
南北朝時代	1134～1392年
室町時代	1393～1572年
安土桃山時代	1573～1614年
江戸時代前期	1615～1687年
江戸時代中期	1688～1802年
江戸時代後期	1804～1867年
明治	1868～1912年
大正	1912～1926年
昭和	1926～1989年
平成	1989～

DAML008：要素（DamlSm:RelatedPerson）の属性（type）の値

値	説明
sakusha	文化財の作者（美術工芸品）
seisakusha	文化財の製作者（建造物）
hojisha	文化財の保持者（民族文化財、保存技術）
rekishikanren	文化財と歴史的関わりを持つ人物
others	上記以外の関連人物

DAML009：要素（DamlYg2:YourokuModule）の属性（出典）の値

値	説明
A	第1集（史跡・増補改定）
B	第2集（建造物）
C	第2集（名勝・天然記念物）
D	第3集（絵画・書跡・古文書・考古資料）
E	第3集（無形文化財）
F	第3集（無形文化財・有形民族文化財）
G	第3集（無形民族文化財）
H	第4集（彫刻・工芸品）
I	追録
J	追録（2）（有形文化財）
K	追録（3）（無形文化財・民族文化財・記念物・他）
L	追加文